委託事業実施内容報告書
平成30年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
【地域日本語教育実践プログラム（A）】

実施内容報告書

団体名：一般社団法人磐田国際交流協会

1. 事業の概要

事業名称	多様性豊かで元気なまちづくりに資する日本語教育事業
事業の目的	これまで築き上げてきた地域の連携体制を基盤に、カリキュラム案等を活用して日本語教室活動を見直し、地域日本語教室の目的と活動の目標を明確にした上で、それらを企画、実施、点検、改善の一連の活動全てに反映することにより、「生活者としての外国人」が地域社会で自分らしくより豊かに生活できることを目指す。
日本語教育活動に関する地域の実情・課題	【地域に居住する外国人の実情】 磐田市の外国人の人口は平成29年12月末現在7,180人で，総人口の約4.2%を占め，日本人の人口減少も相まって，一年間で約0.4%高くなった。国籍別では，ブラジルが58%，フィリピン15%で，中国，インドネシア，ベトナムと続く。スリランカが毎月継続的に増加したり，パキスタンが上位10カ国に入る等新しい傾向がみられ多国籍化が進んでいる。在留資格別では，永住者が42%，定住者が29%で技能実習，日本人の配偶者と続く。技能実習の伸びが目立つ一方で，特定活動や技術・人文知識・国際業務が増える等これまでにない動きもあり，日本語教室に対するニーズも多様化してきている。 【日本語教育活動の現状】 文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 地域日本語教育実践プログラム（B）を通算4年間実施したことにより，幅広い連携体制を構築でき，磐田市の地域日本語教育体制整備において，一定の成果を上げることができた。 具体的には，市内4カ所で実施している日本語教室において，対話を中心とした活動（以下、「対話活動」という。）を日常的に行うことを基盤にして，地域の機関・団体等と連携して行う行動・体験を中心とした活動（以下、「行動体験活動」という。）に取り組むことが定着した。特に，今年度から始めた「日本生活スタートクラス」は，病院，クリニック，行政，図書館，消防署，地域交流センター，バス会社等交通機関，金融機関，学校教諭，市民団体，店舗，日本文化の専門家等，様々な機関・団体・専門家の協力を得て実施している。 その他の成果として，自治会豊田支部と連携し，「多文化共生及び地域多文化防災」を目的に実施してきた事業については，来年度から全自治会を対象に実施するよう調整中で，より広い範囲で行えることになった。更に，保育園と連携して実施してきた子育て日本語教育事業においても，受講者が主体的に「多言語絵本よみきかせ」サークルを組織し，来年度新規にオープンする磐田市こども図書館でのボランティア活動に向けて準備を進める等，新しい動きにつながっている。 【日本語教育活動を行う上での課題】 ①対話活動と行動体験活動を実施するに当たっては，現在，平成24年度・25年度に作成した教材を拠り所としているが，今後，外国人の日本語の学びをより明確にしたり，日本人の学びや地域社会に対する効果にも着目したりする等，より丁寧で質の高い活動にしていきたいと考えている。そのためには，活動内容・教材・支援者の資質等，日本語教室の全体的な見直しが必要である。【教室見直し・教材・養成】 ②日本語支援者（指導者・補助者）が不足しており，対話活動のプログラムを作成して進行する人材と対話の相手となる補助者の養成を継続していかなければいけない。【養成】 ③今年度ワークピア教室で取り組んでいる「日本生活スタートクラス」が大きな成果をあげているので，他の教室でも展開していきたいと考えている。そのためには，行動体験活動をコーディネートできる人材の養成・研修が必須である。同時に，日本語支援者が行動体験活動を行う時に手引きとなる教材の開発が望まれる。【養成・教材】
これまで日本語教育が行われていない市区町村の状況	
事業内容の概要	【日本語教育の実施】 学び合い，人とつながる日本語教室 市内4カ所で，日本語教室を実施。 ①豊田教室，②西貝教室，③竜洋教室，④ワークピア教室 各教室には，対話活動を行う対話クラスの他に，外国人参加者のニーズに合わせて，日本生活スタートクラス，レベル別クラス，子どもクラスを置いた。 ①豊田教室：対話クラス，レベル別クラス，子どもクラス ②西貝教室：対話クラス，レベル別クラス，子どもクラス ③竜洋教室：対話クラス ④ワークピア教室：対話クラス，日本生活スタートクラス，レベル別クラス，子どもクラス 対話クラスと日本生活スタートクラスでは，行動体験活動を取り入れ，地域の機関・団体等と連携・協力を図ることで，外国人と地域住民との接点を作り，外国人の地域におけるネットワークの構築・社会参加につなげた。このことは，地域住民にとっても外国人とコミュニケーションをとったり多様性を体験する貴重な機会になり，多様性豊かなまちづくりにつながったと考える。 対話活動と行動体験活動を行う際には，外国人参加者のニーズに合わせて「生活課題の解決」「相互理解」「社会参加」「エンパワーメント」の目的別にトピックやテーマを選定し，行動達成目標を設定して，活動後に達成状況を確認することで外国人の学びの実感につなげた。 以上の日本語教室の実施と並行して，活動内容・教材・支援者の資質等，日本語教室の全体的な見直しを検討するために「見直し会議」を設置。 【日本語教育を行う人材の養成・研修の実施】 A. 日本語ボランティア養成講座 対話活動のプログラムを作成して進行する人材と対話の相手となる補助者を養成。 「地域の多文化共生」「地域日本語教室と日本語ボランティアの役割」「対話を中心とした教室活動」について学んだ。講座修了後にスムーズに教室活動に参加できるよう、活動案を作成し実際の教室で授業を行う実践を取り入れた。講座を通して、多文化共生のまちづくりの意識を醸成し、外国人に対して「教える」ではなく「学び合い、共に作る」姿勢を持って、対話活動を実践できる人材を養成し、日本語支援者の不足の解消と活動内容の更なる充実につなげた。 B. 地域つながり方デザイン講座 実際に地域の人と出会い，つながる体験を通じて日本語を学んでいく行動体験活動をデザインし，連携・協力者と調整して実施できる人材を養成。 「外国人のニーズに合ったテーマの選択と目標設定」，「協力者の役割・選択・依頼・調整の方法」，「活動の流れのつくり方と活動をスムーズに行うための教材・資料」「学びの見える化と学びの確認の方法」について学び，実際に行動体験活動のプログラム案を立てた。 C. 多文化ソーシャルワーク研修 日本語教室が，外国人にとって地域社会との接点であることを踏まえ，日本語支援者が「生活者としての外国人」の背景と状況を理解した上でセーフティーネットとしての役割を担うことができるよう，多文化ソーシャルワークの資質を身につけることを目的に「多文化ソーシャルワーク研修」を実施。教育，法律，在留資格，金融の各分野について，専門家を講師に迎え知見を得た。このことにより，外国人が抱えやすい問題を

	知り，それに対する支援の情報を得て，日本語教室に参加する外国人に対して正確かつ適切なアドバイスをしたり，必要に応じて支援機関につなぐことができるようになった。地域日本語教室の存在意義を高めることにもつながった。 D. JSLサポーターの養成・研修 学校における外国人児童生徒に対する日本語指導をサポートするJSLサポーターの人材拡充のために教育委員会と連携して「JSLサポーター養成講座」を実施。まず初めに「外国人児童生徒の実情と支援体制」の講義を受けた後，具体的なイメージを持って学ぶために，小学校の協力を得てサポートの様子を見学。続いて「JSLサポートの理念と心得，支援方法」について学んだ。更に，在籍学級と外国人児童支援教室の両方で実際にサポートを体験して実践力を養った。既に活動しているサポーターも受講対象とし，サポーターの資質の向上を図った。JSLサポーターの人材拡充を行うことで，増え続ける外国人児童生徒への学校における日本語指導の充実に繋げた。 【日本語教育のための学習教材の作成】 日本語支援者が行動体験活動をデザインし実施するための教材を作成。 対話クラスと日本生活スタートクラスで実践している行動体験活動の内容・方法・効果等を分析し，「見直し会議」と連動させた上で，行動体験活動をデザインするために必要な考え方とつくり方を記載し，プログラム案やワークシート等の教材案を掲載した。 教材の冒頭には、「地域つながり方デザイン講座」で学んだ「外国人のニーズに合ったテーマの選択と目標設定」，「協力者の役割・選択・依頼・調整の方法」，「活動の流れのつくり方」と「活動をスムーズに行うための教材・資料」を掲載した。 「プログラム案」は，「生活上の行為」の構成に沿い、「生活課題の解決」「相互理解」「社会参加」「エンパワーメント」の4つの目的別に色分けし，実践例を紹介する形でプログラムを提案した。
事業の実施期間	平成30年5月～平成31年3月 （11か月間）

2. 事業の実施体制

(1)運営委員会

【運営委員】

1	米勢　治子	東海日本語ネットワーク　・副代表
2	高畑　幸	静岡県立大学国際関係学部・教授
3	古橋　哉子	(公財)静岡県国際交流協会・主任
4	村上　勇夫	磐田市自治会連合会・会長
5	三輪　邦子	NPO法人磐田まちづくりネットワーク・代表理事
6	渡邉　カルロス	株式会社ORJ(オーアールジェイ)　掛川事業所　営業管理
7	平野　利直	平野ビニール工業株式会社・代表取締役
8	阿部　俊典	太平工業株式会社総務課・課長
9	田中　暁子	磐田市教育委員会学校教育課・指導主事
10	宮本　典寿	磐田市地域づくり応援課地域支援グループ・グループ長

【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題及び検討内容
1	平成30年6月18日 (月) 14:00～16:00	2時間	磐田市豊田支所 大会議室	【運営委員】 米勢治子，村上勇夫，三輪邦子，渡邉カルロス，阿部俊典，田中暁子，杉田雅英(宮本典久の代理出席) 【オブザーバー】 髙塚勝久，加藤恵美，仲田明子，楠田登志代，伊藤ゆかり，足立進一郎 【事務局】 鈴木ゆみ，川添裕子	1. 平成30年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業　概要説明 2. 各教室の実施状況と課題及び今後の活動計画について説明・協議 3. 意見交換 ・多文化共生において教育は重要なので、JSLサポーター養成講座は、市からの委託事業化に向けて働きかけていかなければいけない。 ・地域に開かれた教室にして様々な視点を取り入れることが大切。
2	平成30年11月12日(月) 13:30～15:30	2時間	磐田市豊田支所 303会議室	【運営委員】 米勢治子，村上勇夫，平野利直，阿部俊典，中西浩人(宮本典久の代理出席) 【オブザーバー】 髙塚勝久，加藤恵美，仲田明子，楠田登志代，伊藤ゆかり，足立進一郎 【事務局】 鈴木ゆみ，川添裕子	1. 報告 ・日本語ボランティア養成講座(経過報告) ・外国の子どもの学習サポーター養成講座(経過報告) 2. 各教室の実施状況と課題及び今後の活動計画について説明・協議 3. 意見交換 ・ボランティア不足の対応策として、大学生や退職教職員にアプローチしてはどうか。 ・行政や企業との連携強化をどのようにしていったらよいか。運営委員の方にもぜひ掛け合ってもらいたい。 ・災害時のことについて、日本語教室でできることを考えていきたい。
3	平成31年3月4日 (月) 13:30～15:30	2時間	磐田市豊田支所 大会議室	【運営委員】 米勢治子，高畑幸，古橋哉子，村上勇夫，三輪邦子，渡邉カルロス，平野利直，田中暁子，杉田雅英(宮本典久の代理出席) 【オブザーバー】 髙塚勝久，加藤恵美，楠田登志代，伊藤ゆかり，足立進一郎 【事務局】 鈴木ゆみ，川添裕子	1. 報告 ・日本語ボランティア養成講座 ・地域つながり方デザイン講座 ・日本語支援者のための多文化ソーシャルワーク研修(経過報告) ・外国の子どもの学習サポーター養成講座 ・教材作成(経過報告) 2. 各教室の実施状況と課題及び今後の活動計画について説明・協議 3. 今年度の総括および来年度の方向性について意見交換 ・定住者の参加が1回きりで来なくなることがある。魅力ある教室活動をどう作っていくか。 ・生活の日本語と異なる試験対策が必要な技能実習生や特定技能の学習者への対応をどうしていくか。

(2)地域における関係機関・団体等との連携・協力

連携体制	・磐田市役所外国人情報窓口の協力を得て，入国・転入者及び相談者等に日本語教室等の情報を周知することにより，外国人の日本語教室への参加を促進した。 ・行政機関の職員を日本語教室に講師として招いたり施設を訪問する等して，それぞれの専門について外国人市民への情報提供や啓発をしてもらうことにより，外国人参加者が健康かつ安全に生活を送ることができたり，子どもに適切な保育や教育を受けさせたりすることができるようにした。 ・行政機関の他，クリニック，図書館，消防署，警察署，バス会社等交通機関，学校教諭，市民団体，店舗等の協力を得て行動・体験活動を実施することにより，外国人参加者が社会生活のルールやシステムと生活を送るために必要な日本語を学び，自立した生活ができるように支援した。 ・地域交流センターや社会福祉協議会主催のイベントに参加して地域住民と交流をすることにより，地域住民との相互理解を図り，地域社会の一員としての意識を醸成したり，地域の多文化共生に対する理解を促進した。 ・「日本語ボランティア養成講座」の実施に当たり，静岡県立大学，東海日本語ネットワーク，とよた日本語学習支援システムから講師を

	招き人材を養成した。 ・行動体験活動を実践している他地域の日本語教育団体から講師を招き，日本語支援者のスキルアップをした。 ・多文化ソーシャルワーク研修の実施に当たり，弁護士，行政書士，外国人の受け入れをしている放課後等デイサービス，金融機関外国人担当者を講師に招いた。専門家の話を聞くことで日本語指導者の知見を高め，日本語教室がセーフティーネットとしての役割を担えるようにした。 ・「JSLサポーター養成・研修」を実施するに当たり，愛知淑徳大学，磐田市教育委員会，公立学校から講師を招き，外国人児童生徒の実情と支援について学んだ。また、市内小学校の協力により見学・実践を行うことで、実際のサポートに必要なスキルを身につけた。

(3)中核メンバー及び関係機関・団体による本事業の実施体制

本事業の実施体制	【日本語教育の実施】 東海日本語ネットワーク 副代表 米勢治子 「見直し会議」アドバイザー 鈴木ゆみ コーディネーター(教室間調整、指導者・補助者配置、相談・助言) 川添裕子 コーディネーター(日本語支援者の指導・助言、新規学習者対応)事務作業担当，指導者，「見直し会議」メンバー 足立進一郎 ワークピア教室コーディネーター(教室運営・活動企画)、指導者，「見直し会議」メンバー 伊藤ゆかり 竜洋教室コーディネーター(教室運営・活動企画)、指導者，「見直し会議」メンバー 加藤恵美 豊田教室コーディネーター(教室運営・活動企画)、指導者，「見直し会議」メンバー 仲田明子 西貝教室前期コーディネーター(教室運営・活動企画)、指導者，「見直し会議」メンバー 楠田登志代 西貝教室後期コーディネーター(教室運営・活動企画)、指導者，「見直し会議」メンバー 中尾和可奈 ワークピア教室指導者，「見直し会議」メンバー 磐田市地域づくり応援課 ワークピア教室の会場の確保 磐田市外国人情報窓口 日本語教室参加者募集チラシ配布 行政機関(ごみ対策課，危機管理課，市立図書館等) 対話活動・行動体験活動の講師 クリニック，図書館，消防署，警察署，バス会社等交通機関，金融機関，学校教諭，市民団体，店舗，行動体験活動への協力 社会福祉協議会 「ふれあい広場」「豊田ふれあいフェスタ」主催 西貝地区文化祭実行委員会及び西貝交流センター「西貝地区文化祭」主催 竜洋交流センター 竜洋地区地域活性化事業 各種市民団体・日本人住民 行動・体験活動の講師・参加者等 「見直し会議」メンバー 米勢治子，加藤恵美，仲田明子，楠田登志代，足立進一郎，伊藤ゆかり，川添裕子，中尾和可奈 鈴木ゆみ コーディネーター(調整・実施) 川添裕子，鈴木ゆみ 資料整理等作業労務 【日本語教育を行う人材の養成・研修の実施】 A. 日本語ボランティア養成講座 川添裕子 コーディネーター(企画・運営、連携交渉・調整)、「対話活動の進行役とは」・「活動の実践の計画・準備」「振り返り・まとめ」講師 静岡県立大学国際関係学部 准教授 高畑幸 「地域の多文化共生について考える」講師 東海日本語ネットワーク 副代表 米勢治子 「地域日本語教室のあり方と日本語ボランティアの役割」講師 とよた日本語学習支援システム コーディネーター 岡部真理子 「対話活動の進行役とは」講師 B. 地域つながり方デザイン講座 鈴木ゆみ コーディネーター(企画・運営、連携交渉・調整) 国際交流NGO Vivaおかざき!! 代表 長尾晴香 講師 C. 多文化ソーシャルワーク研修 鈴木ゆみ コーディネーター(企画・運営、連携交渉・調整) 磐田リベルラ法律事務所 妹尾圭持弁護士 講師 村松正利行政書士事務所 村松正利行政書士 講師 NPO法人アジャスト 清長豊代表 講師 浜松磐田信用金庫 相川アンジェラ 講師 D. JSLサポーターの養成・研修 茂木眞佐代 コーディネーター(企画・運営、連携交渉・調整) 愛知淑徳大学 准教授 小島祥美 「外国人児童生徒の現状」講師 磐田市教育委員会学校教育課 指導主事 田中暁子 「磐田市の支援体制」講師 鈴木亨司 「支援の理念と心得・支援方法」・「サポート実践」講師 市内小学校 サポートの実践の受け入れ 【日本語教育のための学習教材の作成】 監修 東海日本語ネットワーク 副代表 米勢治子 執筆者 鈴木ゆみ，川添裕子，中尾和可奈 デザイン 川添裕子 コーディネート(企画、担当割振り、相談・助言) 鈴木ゆみ

3. 各取組の報告

日本語教育の実施 【活動の名称：学び合い，人とつながる日本語教室】			
目的・目標	日本語教室の活動を通じて，「生活者としての外国人」の生活課題の解決，活動参加者の相互理解，「生活者としての外国人」の社会参加とエンパワーメント，キャリアアップを目指す。		
内容の詳細	市内4カ所で，日本語教室を実施。 ①豊田教室：対話クラス，レベル別クラス，子どもクラス　基本1回2時間　30回 ②西貝教室：対話クラス，レベル別クラス，子どもクラス　基本1回2時間　30回 ③竜洋教室：対話クラス，子どもクラス　基本1回2時間　28回 ④ワークピア教室：対話クラス，日本生活スタートクラス，レベル別クラス，子どもクラス　基本1回2時間　30回 ・対話クラスと日本生活スタートクラスでは，行動体験活動を取り入れた。 ・対話活動と行動体験活動を行う際には，外国人参加者のニーズに合わせて「生活課題の解決」「相互理解」「社会参加」「エンパワーメント」の目的別にトピックやテーマを選定した。 活動内容・教材・支援者の資質等，日本語教室の全体的な見直しを検討するために「見直し会議」を設置した。 見直し会議　1回2時間×3回 メンバー8人：米勢治子，加藤恵美，仲田明子，楠田登志代，足立進一郎，伊藤ゆかり，川添裕子，中尾和可奈		
実施期間	平成30年5月10日　～　平成31年3月17日	授業時間・コマ数	1回　2時間　×112回＝224時間 1回　2.5時間×　4回＝　10時間 1回　4時間　×　3回＝　12時間 1回　6.5時間×　1回＝ 6.5時間 1回　7時間　×　1回＝　7時間 1回　8時間　×　2回＝ 16時間 総計　275.5時間
対象者	生活者としての外国人	参加者	総数　580人 （受講者　434人，指導者・支援者等　146人）
カリキュラム案活用	・「生活上の行為達成の記録」を使ってニーズを把握した。 ・「能力記述の一覧」を参考にして学習目標を立てた。 ・「生活上の行為の事例」を参考にしてトピックやテーマを選定した。 ・「教材例集」を参考にして活動計画を立てた。 ・「教室活動の記録」や「毎回の学習の記録」を参考に振り返りシートを作成した。 ・「ガイドブック」を参考にして教室活動の見直しをおこなった。		
使用した教材・リソース	【対話クラス・日本生活スタートクラス】 磐田対話教材「にほんごでおしゃべりしよう！」、行動体験の活動のための教材「街に出よう！人と出会おう！」、「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案・教材例集、「標準的なカリキュラム案で扱う生活上の行為の事例（詳細版）」各国語版、提示用イラスト・写真・キーワード、地図、チラシ、観光・旅行ガイド、旅行パンフレット、時刻表、路線図、折り込みチラシ、擬態語、擬音語の一覧、Can-do statements各国語版（とよた日本語学習支援システム）、体の絵のワークシート、多言語問診票（内科・ポルトガル語、英語、ベトナム語、タガログ語）、絵本、天ぷら火災の実験映像（You Tube）、祝儀袋、不祝儀袋、磐田市防災ファイル、地震時の広報文、避難所一覧表、外国人住民のための避難生活ガイドブック「やさしい日本語」版、防災用品、ごみの分別の冊子、ごみカレンダー、ごみ袋、交通ルールパンフレット（磐田警察署より）、自転車の乗り方イラスト（市役所外国人情報窓口より）、給料明細、新聞記事、磐田グルメ本、実物（マスク、風邪薬体温計、保険証、年賀状、おみくじ、国際郵便送り状など）、ポルトガル語版広報いわた、補助者意見シート、振り返りシート、手作り資料、基本教材（模造紙、付箋紙、プロッキー、メモ用紙、マグネット等） 【レベル別クラス】 日本語総まとめ（アスク）、まんがことわざ事典（学研）、小学生のまんが四字熟語辞典（学研）、合格できる日本語能力試験（アルク）、レベルチェック（N4、N3）（凡人社）、にほんごチャレンジ（アスク）、にほんごこれだけ1、2（ココ出版）、実用ビジネス日本語（アルク）、自主制作プリント、もうふ動詞カード、形容詞カード、漢字マスターN4,N3,N2（アークアカデミー）、NHK日本語講座日本語でくらそう、初級で読めるトピックス25、みんなの日本語、TRY!日本語能力試験、にほんご単語ドリル（慣用句）（アスク）、ちびむすドリル(小1漢字)、短期集中初級日本語文法総まとめ、はまっこれんしゅうちょう（浜松外国人子ども教育支援協会）、日本語初級読解（アルク出版）、N4練習問題（JEES）、「災害時の食料とトイレのそなえ」（静岡県西部地域局）、身体・体調を表すオノマトペ（Web）、にほんご単語ドリル/慣用句・四字熟語（アスク）、N4文法スピードマスター（Jリサーチ出版）、新聞記事（医療現場でのやさしい日本語（中日新聞）） 【子どもクラス】 自作プリント、カタカナカード、家庭のドリルチャレンジ（国、算）、九九100枡、公文理科ドリル、メウアミーゴ、学校教科書、ドリル、辞典、辞書、絵本、図鑑など		

受講者の出身（ルーツ）・国別内訳（人）	中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシア	ペルー	フィリピン	日本
	34人	1人	159人	88人	0人	15人	34人	8人	62人	13人
	アメリカ(2人)，アルゼンチン(1人)，インド(4人)，ジャマイカ(1人)，ドイツ(1人)，トンガ(2人)，パキスタン(1人)，バングラディシュ(3人)，フランス(1人)，ボリビア(4人)									

実施内容 【豊田教室】

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名（基本的に謝金有り）	補助者・発表者・会議出席者等名（基本的に謝金無し）

1	平成30年05月10日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	19	健康・病院	自分の体の調子の悪いところについて体の絵のワークシートを使って対話、一人ずつ発表してもらった後、健康保険についての情報提供。	青島純江,宇野薫,加藤恵美,川添裕子,前嶋義夫,茂木眞佐代（謝金無し),吉田洋子	青島佐希子,大石佳典,兼子桂司,鈴木ゆみ,立花・チアゴ・ミツオ,仁科正佳
2	平成30年05月17日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	16	災害	出身国でよく起こる災害や、自分の体験をグループで話した後、発表する。	青島純江,宇野薫,加藤恵美,川添裕子,前嶋義夫,茂木眞佐代（謝金無し),吉田洋子	青島佐希子,伊藤ゆかり,大石佳典,立花・チアゴ・ミツオ,平野剛,山下登志夫
3	平成30年05月24日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	17	日本の学校について	日本の学校について説明。出身国の学校制度や、日本との違いについてグループで話し、発表する。	青島純江,宇野薫,加藤恵美,川添裕子,前嶋義夫,吉田洋子	青島佐希子,伊藤ゆかり,大石佳典,兼子桂司,立花・チアゴ・ミツオ,中尾和可奈,山下登志夫
4	平成30年06月07日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	17	冠婚葬祭	①日本の冠婚葬祭全般、結婚式、葬式の体験やマナーについて説明 ②自分が経験した事、今日聞いて初めて聞いた事や驚いた事をグループで話した後発表する。	青島純江,宇野薫,大石佳典,加藤恵美,川添裕子,田中隆,前嶋義夫,茂木眞佐代（謝金無し）	青島佐希子,加藤清寿,立花・チアゴ・ミツオ,中尾和可奈,山下登志夫
5	平成30年06月21日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	18	料理	「簡単な料理」「好きな料理」の材料・作り方を話す。 初参加のインドネシア人の4人は「名前」「出身国」「好きな料理」を話す。	青島純江,伊藤ゆかり,宇野薫,加藤恵美,川添裕子,田中隆,前嶋義夫,吉田洋子	青島佐希子,大石佳典,立花・チアゴ・ミツオ,塚崎（技能実習生監理団体・付き添い),山下登志夫
6	平成30年06月28日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	12	自己紹介	名前、出身地、住所、趣味、日本にいつ来たか、家族のことなどレベルにあわせてグループで話した後、発表する。	青島純江,宇野薫,大石佳典,加藤恵美,川添裕子,田中隆,前嶋義夫,茂木眞佐代（謝金無し),吉田洋子	青島佐希子,伊藤ゆかり,山下登志夫
7	平成30年07月12日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	22	自己紹介、テーマ決め	グループで自己紹介をした後、グループメンバーを変えて再度自己紹介。後半は自分がどんなことを知りたいか、話したいか、提示のイラストや生活上の行為一覧を参考に考えて提案、今後の活動のテーマを決める。	青島純江,宇野薫,加藤恵美,川添裕子,田中隆,前嶋義夫,茂木眞佐代（謝金無し）	青島佐希子,伊藤ゆかり,大石佳典,白瀬ジョジアネ,鈴木ゆみ,立花・チアゴ・ミツオ,中尾和可奈,野秋貴靖（静岡県国際交流協会),山下登志夫
8	平成30年07月26日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	13	災害	避難の時に必要な情報の意味やその入手方法、自分が避難する場所を知り、必要な情報を書き込む。	青島純江,宇野薫,加藤恵美,川添裕子,田中隆,前嶋義夫,茂木眞佐代（謝金無し),吉田洋子	青島佐希子,大石佳典,立花・チアゴ・ミツオ,永井秀和,中尾和可奈,平野剛,山下登志夫
9	平成30年08月02日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	10	行きたい場所	行きたい場所を挙げ、理由と行き方などをグループで話した後、発表する。	青島純江,宇野薫,加藤恵美,川添裕子,田中隆,前嶋義夫,茂木眞佐代（謝金無し）	青島佐希子,伊藤ゆかり,大石佳典,山下登志夫
10	平成30年08月05日（日）16:00～20:00	4	豊田北部小学校	14	フェスタ富岡に参加する	料理販売（4か国：韓国、台湾、ブラジル、フィリピン）、浴衣を着て夏祭り（盆踊り、屋台での買い物、手持ち花火など）を体験する。	加藤恵美 4h(16:00～20:00),川添裕子 4h(16:00～20:00)	宇野薫2.5h(16:30～19:00),大石佳典2h(18:00～20:00),茂木眞佐代 3.5h(16:30～20:00),鈴木ゆみ 4h(16:00～20:00),以下3名浴衣着付け1.5h(16:00～17:30)請田克子,大橋八代,加藤厚美

11	平成30年09月06日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	6	交通ルール（自転車）	誰もが気軽に乗れる自転車は便利な乗り物だが安全な乗り方には曖昧なこともある。自転車安全利用五則を皆で学習しルールを再確認する。発表は知らなかったことや危ないと感じた事、母国のルールを紹介する。	青島純江,宇野薫,大石佳典,加藤恵美,前嶋義夫,茂木眞佐代（謝金無し）	立花・チアゴ・ミツオ,中尾和可奈,村松ナナ,山下登志夫
12	平成30年09月13日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	6	豊田ふれあいフェスタの料理について	参加者の話したいこと、知りたいことを一通り話した後、豊田ふれあいフェスタで出す料理について協議する	青島純江,宇野薫,加藤恵美,川添裕子,田中隆,前嶋義夫	青島佐希子,大石佳典,兼子桂司
13	平成30年09月27日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	11	豊田ふれあいフェスタについて	豊田ふれあいフェスタの参加内容について、昨年、一昨年の内容を写真でふりかえり共有した後、今年の内容について協議する	青島純江,宇野薫,加藤恵美,川添裕子,田中隆,前嶋義夫,茂木眞佐代（謝金無し）,吉田洋子	青島佐希子,伊藤ゆかり,大石佳典,立花・チアゴ・ミツオ
14	平成30年10月04日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	13	台風・豊田ふれあいフェスタの計画	台風の時の体験を話し、全員で共有。その後、豊田ふれあい広場の計画(料理販売、ゲーム、パネル展示)をすすめる。	青島純江,宇野薫,加藤恵美,川添裕子,田中隆,前嶋義夫,茂木眞佐代（謝金無し）	青島佐希子,伊藤ゆかり,大石佳典,立花・チアゴ・ミツオ
15	平成30年10月18日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	19	自己紹介・豊田ふれあいフェスタの計画	前半はグループで自己紹介をし、前でひとりずつ自己紹介。後半は豊田ふれあいフェスタの話し合いと準備を進める。	青島純江,宇野薫,加藤恵美,川添裕子,田中隆,前嶋義夫,吉田洋子	伊藤ゆかり,大石佳典
16	平成30年10月25日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	18	私の趣味・豊田ふれあいフェスタの計画と準備	前半はグループで自分の趣味とそれを好きな理由を紹介し、前でひとりずつ発表する。後半は豊田ふれあいフェスタの話し合いと準備を進める。	青島純江,宇野薫,大石佳典,加藤恵美,川添裕子,田中隆,前嶋義夫,,茂木眞佐代（謝金無し）,吉田洋子	青島佐希子,兼子桂司,立花・チアゴ・ミツオ
17	平成30年11月01日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	19	豊田ふれあいフェスタの計画と準備	豊田ふれあいフェスタの料理の手順の確認や教室紹介パネルやゲームの準備を進める。	青島純江,宇野薫,加藤恵美,川添裕子,田中隆,前嶋義夫,茂木眞佐代（謝金無し）	青島佐希子,大石佳典,立花・チアゴ・ミツオ
18	平成30年11月04日（日）8:00～15:00	7	アミューズ豊田	19	豊田ふれあいフェスタに参加する	料理販売（3か国：台湾、ブラジル、ベトナム）、 魚釣りゲーム（お客さんはタイ語、ドイツ語、ポルトガル語、中国語の挨拶の言葉が裏面に書いてある魚を釣り、書いてある言葉を学習者に読んでもらう。希望者は釣った魚に色を塗り持ち帰ってもらう）	宇野薫 7h(8:00～15:00),加藤恵美7h(8:00～15:00),川添裕子 7h(8:00～15:00)	大石佳典6h(8:00～15:00途中西貝教室へ),加藤清寿7h(8:00～15:00),立花・チアゴ・ミツオ（前日準備）
19	平成30年11月15日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	14	①豊田ふれあいフェスタの感想 ②仕事	①豊田ふれあいフェスタのアンケート記入と感想を話す。 ②仕事の内容や勤務時間、勤務日、仕事上で感じることを話す。	青島純江,宇野薫,加藤恵美,川添裕子,前嶋義夫,茂木眞佐代（謝金無し）,吉田洋子	青島佐希子,伊藤ゆかり,大石佳典,大庭唯弘,立花・チアゴ・ミツオ
20	平成30年11月29日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	8	防災	前半は教室全体で講師の防災の話を聞き、後半は対話クラスメンバーで自分が準備するものについて話し合う。	加藤恵美,川添裕子,田中隆,前嶋義夫,吉田洋子	青島佐希子,宇野薫,大石佳典,大庭唯弘,兼子桂司,鈴木ゆみ,立花チアゴ・ミツオ,茂木眞佐代

21	平成30年12月02日（日）9:00～11:30	2.5	豊田北部小学校	29	地域防災訓練への参加	富岡地区の地域防災訓練に参加し、防災訓練を体験する。	加藤恵美2.5h(9:00-11:30)	伊藤ゆかり2.5h(9:00-11:30、謝金有り),大石佳典2.5h(9:00-11:30),鈴木ゆみ2.5h(9:00-11:30),永岡繁2.5h(9:00-11:30),永岡春美2.5h(9:00-11:30), 外国人引率担当者4人（富岡地区役員）
22	平成30年12月06日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	13	忘年パーティーをたのしもう	2Gに分かれて忘年パーティーの出し物について話し合う。その後それぞれ発表して共有し、出し物を決定する。	青島純江,宇野薫,大石佳典,加藤恵美,川添裕子,田中隆,前嶋義夫,吉田洋子	青島佐希子,伊藤ゆかり,大庭唯弘,立花チアゴ・ミツオ
23	平成30年12月20日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	17	忘年パーティー	学習者が企画したさまざまなゲーム(風船割り、ブラジルの遊びバタタケンチなど）や出し物(ダンス、手品など）に全員が参加し、参加者間の交流を深める	加藤恵美,茂木眞佐代（謝金無し）	青島佐希子,伊藤ゆかり,宇野薫,大石佳典,川添裕子,鈴木裕也,鈴木ゆみ,立花チアゴ・ミツオ,前嶋義夫,吉田洋子
24	平成31年01月10日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	8	年末年始にしたこと・今年やりたいこと	前半は年末年始にしたことをワークシートを使ってグループで話し、後半は今年やりたいことを話して紙に書きだし、発表。	青島純江,宇野薫,加藤恵美,川添裕子,前嶋義夫	伊藤ゆかり,大石佳典,兼子桂司,立花チアゴ・ミツオ,田中隆,吉田洋子
25	平成31年01月17日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	12	買い物	よく利用するお店、そこで買うものについて話す。チラシを見て、知らない食材があれば他の参加者に聞く。買い物にお得な情報交換をする。	青島純江,宇野薫,加藤恵美,前嶋義夫,茂木眞佐代（謝金なし),吉田洋子	青島佐希子,大石佳典,大庭唯弘
26	平成31年01月24日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	13	料理	①料理とレシピを提示 ②参加者はグループで話しながらそれぞれ自分の好きな料理のレシピを作り皆に説明する	青島純江,宇野薫,大石佳典,加藤恵美,田中隆,前嶋義夫,吉田洋子	青島佐希子,伊藤ゆかり,大庭唯弘
27	平成31年02月07日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	0	参加者を増やすにはどうすればよいか	参加者をどのように増やしたらよいかや活動について補助者の間で話し合う。	加藤恵美(謝金無し),前嶋義夫(謝金無し)	青島佐希子,伊藤ゆかり,宇野薫,大庭唯弘,兼子桂司,川添裕子,田中隆,茂木真佐代,吉田洋子
28	平成31年02月21日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	11	健康	自分の不調なところと健康のためにやっていることをグループで話し、ひとりずつ発表して共有する。また、今後話したい・知りたいテーマについても話し合う。	青島純江,宇野薫,加藤恵美,川添裕子,田中隆,前嶋義夫,吉田洋子	青島佐希子,大石佳典,大庭唯弘,立花チアゴ・ミツオ
29	平成31年03月07日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	6	交通事故にあったらどうする？	①交通事故の発生から示談交渉までの流れを提示 ②手順をおって説明 ③この手順で良いのか？他に何か必要なことがないか？ ④あおり運転から身を守るにはどのようにしたらよいか説明 ⑤事故に遭わないように心がけていることを話す	青島純江,宇野薫,大石佳典,加藤恵美,前嶋義夫,吉田洋子	伊藤ゆかり,川添裕子,田中隆
30	平成31年03月14日（木）19:00～21:00	2	磐田市豊田支所	8	①情報の共有について ②新元号を予想しよう	①情報の共有が必要な理由(テーマの連絡や災害時の連絡手段など）を話し、その方法について考える。 ②元号について知る。元号を決める基準を提示し、皆で予想してみる。	加藤恵美,川添裕子	青島佐希子,伊藤ゆかり,宇野薫,大石佳典,大庭唯弘,田中隆,茂木真佐代,吉田洋子
実施内容 【西貝教室】								

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名（基本的に謝金有り）	補助者・発表者・会議出席者等名（基本的に謝金無し）
1	平成30年05月13日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	11	ゴールデンウィークはどうでしたか	1、2グループに分けて、各自ゴールデンウイークにしたことを話す。 2、一人ずつ発表し、共有する。	大場睦子1h,楠田登志代（謝金無し),鈴木加代子1h,仲田明子,森西尊子	石橋広子,大竹紀子,山田紀子
2	平成30年05月20日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	19	げんきですか？	自分の体調について振り返り元気であるか否か判断しその理由を相手に話し他者の様子も知る	大竹紀子（謝金無し),大場睦子1h,楠田登志代（謝金無し),鈴木加代子1h,仲田明子,森西尊子	石橋広子,山田紀子
3	平成30年05月27日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	16	友達を紹介する	二人ペアになって、自己紹介をする。 家族・すきな食べものや嫌いなこと、スポーツや趣味などの質問をしメモする。 参考の文章（〇さんの紹介をします。一〇さんは〇年前に〇に来ました。 一家族は〇と〇の〇人です。趣味は〇だそうです。）に従って、発表しあう。	大場睦子1h,楠田登志代（謝金無し),鈴木加代子1h,仲田明子,森西尊子	石橋広子,大竹紀子,山田紀子
4	平成30年06月03日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	14	人生の中のスポーツ	これまでどんなスポーツをしてきたか、これからどんなスポーツがしたいか話し合う。安価にスポーツが出来る施設を話し合う。	大場睦子1h,鈴木加代子,仲田明子,森西尊子	石橋広子,楠田登志代,山田紀子
5	平成30年06月10日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	12	おいしいものを教えてください	日本に来て初めて食べたもの 日本食で好きなもの、嫌いなもの、理由も話す 最後にみんなで共有する。	大場睦子1h,楠田登志代（謝金無し),仲田明子,森西尊子	石橋広子,大竹紀子,鈴木加代子,山田紀子
6	平成30年06月17日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	9	BBQの計画	焼きチーム、調理チーム、会場チームの3つに分かれて話し合い。 主要キャストがお休みだったので、今日は色々と案を出して次回詳細を決定する。	大場睦子,楠田登志代（謝金無し),鈴木加代子1h,仲田明子,森西尊子	石橋広子,大竹紀子,山田紀子
7	平成30年06月24日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	20	BBQの計画	1、先週に続き、①焼きチーム②調理チーム③レクレーションチームの3グループに分かれて、内容をつめる。 2、各グループで話し合ったことを全員で共有する。	大竹紀子（謝金無し),大場睦子1h,楠田登志代(謝金無し),鈴木加代子1h,仲田明子,森西尊子	石橋広子,加藤清寿1h,加藤恵美1h,鈴木ゆみ,立花チアゴミツオ1h,中尾和可奈1h,山田紀子
8	平成30年07月08日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	10	おかね が あったら	夢のようなテーマだから互いに話し「どうして？」と話の共有化をする	大竹紀子（謝金無し),大場睦子1h,鈴木加代子1h,森西尊子	石橋広子,山田紀子
9	平成30年07月15日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	15	日本語、ここが変だよ！　これ日本語でなんていう？	ゲームの時間にカタカナ語の説明。（英語起源だけでなくボタン、ビスケット、パン等ポルトガル語起源のものもある） ご主人・主人・夫のように立場で変わる言葉、ついたち、ふつか等読み方が特殊な言葉など変だなと思う言葉を挙げてもらい話し合う。 日頃何ていうのかわからない言葉を「イラストで覚える語彙集」を参考にして確認したり教えあったりする。	大場睦子1h,鈴木加代子,仲田明子,楠田登志代（謝金無し),石橋広子（謝金無し）	大竹紀子,山田紀子

10	平成30年07月22日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	16	BBQの計画	1、①焼きチーム②調理チーム③レクレーションチームの3グループに分かれて、更に細かい担当や当日のスケジュールに従ってや内容をつ決める。 2、各グループで話し合ったことを全員で共有する。	大場睦子1h,楠田登志代（謝金無し）,鈴木加代子1h,仲田明子,森西尊子	石橋広子,一色尤異1h,大竹紀子,加藤清寿1h,カルロス1h,中尾和可奈1h,加藤恵美1h,立花チアゴミツオ1h,村岡ジョルジ1h,山田紀子
11	平成30年09月09日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	8	西貝地区文化祭の計画	昨年の文化祭の内容と反省をふりかえり、共有する。今年の内容をグループに分かれて話し合った後共有。	大場睦子,鈴木加代子1h,仲田明子,森西尊子	石橋広子,一色尤異,楠田登志代
12	平成30年09月16日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	13	西貝地区文化祭の計画	前回話し合った内容について、更に詳細を決める。今後のスケジュール、模擬店、舞台発表、作品展示の内容の決定。	大場睦子1h,楠田登志代（謝金無し）,森西尊子	石橋広子,鈴木加代子
13	平成30年10月14日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	16	西貝地区文化祭の準備	舞台で発表する歌(各国語のハッピーバースデー)の練習と、劇の小道具の準備についての話し合い。	大場睦子1h,楠田登志代（謝金無し）,鈴木加代子1h,仲田明子,森西尊子	石橋広子
14	平成30年10月21日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	15	西貝地区文化祭の準備	1）当日スケジュール表にそって、模擬店、展示、舞台を確認。 2）通しで、劇の練習をする。	大場睦子,楠田登志代(謝金無し),仲田明子,森西尊子1h	石橋広子,鈴木加代子
15	平成30年10月28日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	23	西貝地区文化祭に向けて劇・歌の練習	劇の練習 母国語でハッピーバースデイを歌う。	石橋広子（謝金無し）,大場睦子1h,楠田登志代（謝金無し）,鈴木加代子1h,仲田明子	0人
16	平成30年11月04日（日）8:30～15:00	6.5	西貝交流センター	42	西貝地区文化祭に参加	・模擬店販売（菓子・日用品バザー） ・舞台発表（劇と歌の披露） ・学習者手芸作品展示	楠田登志代6.5h(8:30～15:00、謝金無し),大場睦子6.5h(8:30～15:00),鈴木加代子6.5h(8:30～15:00),仲田明子6.5h(8:30～15:00),森西尊子6.5h(8:30～15:00)	石橋広子6.5h(8:30～15:00),一色尤異2.5h(11:30～14:00),大石佳典1h(13:00～14:00)
17	平成30年11月11日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	9	防災	台風24号の体験（停電・断水）と今後準備すべきものを話し合う。 避難場所と避難所の違い、避難所にあるもの、避難所での生活について説明し、 各自の災害時の避難場所・避難所を確認する。	大場睦子1h,鈴木加代子,楠田登志代（謝金なし）,森西尊子	石橋広子
18	平成30年11月18日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	19	行きたいところ	1、4，5人のグループに分け、各グループでこれから行きたいところについて話す。 2、一人ずつ発表して、全体で共有する。	大場睦子1h,鈴木加代子1h,仲田明子,森西尊子	一色尤異,石橋広子,鈴木幹夫
19	平成30年11月25日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター	12	日本の「スーパー」のいろいろな形態を知る	1、ゲーム　2、対話活動　3、発表　4、感想	大場睦子,鈴木加代子1h,仲田明子1h,森西尊子	山田紀子,鈴木幹夫

20	平成30年12月02日 (日)14:00～16:00	2	西貝交流センター	10	「色」をテーマにして自分の国を紹介する	自国の国旗にはどんな色があるか、自国で習慣や行事の時の服装は、何色のTシャツを買うか等わかりやすく話をする。	大場睦子1h,楠田登志代(謝金無し),森西尊子	石橋広子,楠理恵,鈴木加代子,鈴木ゆみ,仲田明子
21	平成30年12月09日 (日)14:00～16:00	2	西貝交流センター	12	わたしの一日・わたしの好きな時間	初級者はプリントにそって、自分の一日を書き込んでまとめる。 上級者は自由に書いてまとめる。 好きな時間についてグループの中で話し合う。一人ずつ発表する	大場睦子1h,鈴木加代子,楠田登志代(謝金無し),森西尊子	仲田明子
22	平成30年12月16日 (日)14:00～16:00	2	西貝交流センター	19	お楽しみ会	ゲーム(言葉しりとり、言葉入れ替え、パンパン名前、百人一首を使った坊主めくり)を行い、日本の文化やことばを学びながら参加者同士の親睦を深める。	大場睦子1h,鈴木加代子1h,仲田明子1h,楠田登志代(謝金無し),森西尊子1h	石橋広子,一色尤異,鈴木幹夫
23	平成31年01月13日 (日)14:00～16:00	2	西貝交流センター	21	動物園	気軽に行ける日本の動物園を紹介した後、母国の動物園との違いをグループで話し、発表する。	大場睦子,鈴木加代子1h,楠田登志代(謝金無し),森西尊子	川添裕子,仲田明子,鈴木幹夫,一色尤異,山田紀子
24	平成31年01月20日 (日)14:00～16:00	2	西貝交流センター	16	行事と食事	雑煮やおせち料理、恵方巻、柏餅など行事の時の食べものの紹介をした後、グループで母国の行事とその際に食べるものについて話し、発表する。	大場睦子1h,鈴木加代子1h,楠田登志代(謝金無し),森西尊子	仲田明子,一色尤異
25	平成31年02月03日 (日)14:00～16:00	2	西貝交流センター	12	節分の豆まきに参加しよう	2/3に行われる府八幡宮の豆まきの行事に参加する。	大場睦子1h,鈴木加代子,楠田登志代(謝金無し),森西尊子	仲田明子,一色尤異,鈴木幹生,石橋広子
26	平成30年2月10日 (日)14:00～16:00	2	西貝交流センター	17	他己紹介	1、動作指示ゲーム 2、ペアを決めて、お互いをインタビューし合う。 3、メモした内容を紹介分にまとめる。 4、ペアで前へ出て、みんなにお互いを紹介する。	大場睦子1h,鈴木加代子1h,仲田明子,森西尊子	石橋広子,楠田登志代,鈴木幹夫
27	平成30年2月17日 (日)14:00～16:00	2	西貝交流センター	17	花・植物	おすすめの花見スポットや、盆栽の紹介をし、各国の花や自然、花にまつわる習慣などをグループで話した後、全員発表。	大場睦子,鈴木加代子1h,森西尊子	仲田明子,鈴木幹夫,大竹紀子,山田紀子,石橋広子
28	平成31年02月24日 (日)14:00～16:00	2	西貝交流センター	21	子供の時の夢、今の夢	子供の時の夢、今の夢について、なぜそう思ったかも含めグループの中で話し合う。 書いてまとめ、一人ずつ発表する。	大場睦子1h,鈴木加代子,仲田明子1h,森西尊子	鈴木幹夫
29	平成31年03月03日 (日)14:00～16:00	2	西貝交流センター	16	ゲームをしましょう	ゲームで日本語を学ぶ。 ①、4マス×4マスに食べ物を記入し、ひとり1つずつ言いチェックをする、ビンゴゲーム ②、カードに書いてある絵をヒントを言いながら当てる、連想ゲーム	大場睦子1h,鈴木加代子1h,仲田明子1h,楠田登志代(謝金無し),森西尊子	一色尤異,石橋広子

30	平成31年03月10日（日）14:00～16:00	2	西貝交流センター・医王寺	21	日本の文化に触れる	鎌田山　医王寺の本堂や日本庭園、季節折々の草花（桜など）、お寺のひな人形を見て、日本文化を学ぶ。 また、母国の植物についても話す。	大場睦子1h,鈴木加代子1h,楠田登志代（謝金無し）,仲田明子,森西尊子	一色尤異,川本啓,石橋広子

実施内容 【竜洋教室】

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名（基本的に謝金有り）	補助者・発表者・会議出席者等名（基本的に謝金無し）
1	平成30年05月13日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	8	オノマトペを使って話してみよう！	1．擬態語、擬音語の説明 2．「歩く」を例に（オノマトペ）＋歩く を実際に体で表現して見せる 3．受講者は補助者のサポートにより擬態語、擬音語の一覧を参考にして2～3の文を作って発表する	伊藤ゆかり,大石佳典	藤田純子
2	平成30年05月20日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	11	買い物	「食べ物はどこで買う？」「最近どこで買い物をした？」「好きなお店どこ？」などを柱にし、チラシを活用して食材の名前を確認しながら買い物について話をする	伊藤ゆかり	大石佳典,岡本千佳子,川村始伸,藤田純子
3	平成30年06月03日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	8	竜洋交流センター夏まつりの計画をしよう	1．昨年までに行ったゲームの説明（他のグループが何をしたかを説明し重複できないことも説明する） 2．今年やりたい出し物（ゲーム等）を出し合う（準備の為の予算はないため赤字スタートでできるもので強風を考慮したもの）	伊藤ゆかり,大石佳典	岡本千佳子,川村始伸,鈴木克信
4	平成30年06月17日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	8	夏まつりの準備をしよう	1．「どうして夏まつりに参加するのか」を説明（自分の役割を理解し、地域の人達と行動を共にすることにより地域の一員であることを自覚することと、自分達・日本語教室の存在をアピールする良い機会にしたい） 2．前回出し合ったゲームの中から、意見を出し合ってゲームを決める	伊藤ゆかり	川村始伸,藤田純子
5	平成30年06月24日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	10	夏まつりのゲームの内容を考えよう	自分の考えをイラストに描いたり、実物を使って説明したり、言葉で伝えたりして話し合う	伊藤ゆかり	大石佳典,川村始伸
6	平成30年07月01日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	5	夏まつりのゲームの内容を考えよう	1．全員で「かご入れ」に代わるゲームを話し合う。 短時間で決める必要がある為最初に検討した時3番目に人気のあった「缶倒し」とセンターの方のお話で「射的」は人気があること、2年の実績がある事とからこの2点に絞って話し合ってもらうことにする。 2．ゲームをするのに必要な材料とルールを決める。	伊藤ゆかり,大石佳典	川添裕子,根津敏之,山田典嗣
7	平成30年07月08日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	0	夏祭りの準備	魚釣りゲームの道具作製と夏祭り当日の担当割り当て案作成	伊藤ゆかり（謝金無し）	大石佳典
8	平成30年07月22日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	10	魚釣りゲームの道具と看板を作ろう	魚釣りゲームの道具と看板を作る。 夏まつり当日の役割を決める。	伊藤ゆかり	山田典嗣,吉岡愛

9	平成30年08月05日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	14	できるようになりたいこと	1．できるようになりたいことを出し合う 2．どこに行くか 3．なにをするか 4．できるようになること（予想）	伊藤ゆかり,大石佳典	藤田純子,吉岡愛
10	平成30年08月19日（日）8:00～16:00	8	竜洋交流センター	14	竜洋交流センターの夏まつりに参加しよう	8月18日　会場準備のお手伝い、教室用テント下の準備・万国旗の準備 8月19日　準備、バルーンアート作製、ゲーム（射的・缶倒し、魚釣り）の対応、ベトナムコーヒーの販売、かたづけ	伊藤ゆかり8h(8:00～16:00)	大石佳典8h(8:00～16:00),加藤恵美5h(8:10～13:30),川添裕子3.5h(9:00～12:30),鈴木ゆみ1.5h(10:30～12:00),根津敏之6h(10:00～16:00),藤田純子8h(8:00～16:00),山田典嗣7h(9:00～16:00),吉岡愛8h(8:00～16:00)
11	平成30年08月26日（日）11:00～15:00	4	たこりき・昆虫自然観察公園	5	①お店(お好み焼き店）での注文、食事、支払いの仕方体験 ②竜洋昆虫自然観察公園へ行こう	①メニューを見ながら（Aさんは初のお好み焼きだったので実物を見せて）説明。注文・食事・支払いを体験 ②展示物の観賞、クイズラリー参加、ぬり絵体験	伊藤ゆかり4h(11:00～15:00)	藤田純子
12	平成30年09月02日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	15	①夏まつりのふりかえり ②給料明細の見方	①夏まつりに参加した様子や思ったことを発表 ②給料明細を見てもらいながら控除されている項目の読み方・意味・制度などを簡単に説明 グループに分かれ、控除項目以外の「基本給」「時間外手当」「通勤費」「年休」等について説明を受けたり、自分の給料明細について話す	伊藤ゆかり	大石佳典,鈴木ゆみ,藤田純子,吉岡愛
13	平成30年09月09日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	21	交通ルール（自転車）	誰もが気軽に乗れる自転車は便利な乗り物だが安全な乗り方には曖昧なこともある 自転車安全利用五則を皆で学習しルールを再確認する 発表は知らなかったことや危ないと感じたこと、母国のルールを紹介する	伊藤ゆかり,大石佳典	藤田純子,吉岡愛
14	平成30年10月07日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	15	自己紹介	3グループに別れる。 初めに今回の自己紹介は会社でするものではなく友達などに自分のことを知ってもらう為の自己紹介である事を説明する。自分の自己紹介を例に説明した後各自自己紹介用シートに補助者の助言を受けながら記入し発表する。	大石佳典	兼子桂司,川添裕子,清水久美子,鈴木昌世,鈴木幹夫,藤田純子,吉岡愛
15	平成30年10月21日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	13	コンビニ	コンビニで何をするか、何を買うか、どこのコンビニを使うか等コンビニの利用についてグループで話し、自分の利用の仕方について一人ずつ発表する	伊藤ゆかり,(以下3名日本語ボランティア養成講座受講生・謝金無し）清水久美子,鈴木昌世,鈴木幹夫	大石佳典,川添裕子,木村泰子,根津敏之,藤田純子,山田典嗣
16	平成30年11月11日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	9	行きたい所と行き方	2グループに分ける 初めに自分の行きたい所となぜ行きたいかその理由を話す 次に利用できる乗り物を提示する 次に夫々の所用時間や費用を提示する 自分の生活からどれを選ぶのか説明する さらにお得なきっぷ「青春18きっぷ」の紹介をする 発表は行きたい所、理由、何に乗って行くか	大石佳典	藤田純子,吉岡愛
17	平成30年11月18日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	2	防災	テーマ提示で日本で起きる災害をイラストと文字で説明 自分の避難所の場所を避難所一覧表で確認 地震時の通常の広報と「やさしい日本語」の広報を補助者が読み、学習者は聞き比べ、理解できるか確認する 台風24号時の様子をふりかえって、災害に備えて何をすればいいか、必要なことを話す	伊藤ゆかり	大石佳典,木村泰子,藤田純子

18	平成30年12月02日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	4	昔の遊び	日本の昔の遊びの名前と遊び方を紹介 実際に体験する 自国の昔の遊びについて話す　日本の昔の遊びと比べる	伊藤ゆかり	大石佳典,大橋武一,木村泰子
19	平成30年12月09日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	3	日本のお正月	イラストを使って年末までに用意する物とお正月でする事を説明する その後日本のお正月と自国のお正月について話す	大石佳典	大橋武一,川本啓,木村泰子,根津敏之,吉岡愛
20	平成30年12月16日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	10	好きなこと・嫌いなこと	テーマ提示で多方面から「好きなこと（物）」「嫌いなこと（物）」を話す それに倣い各自話をする	伊藤ゆかり	大橋武一,藤田純子
21	平成31年01月06日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	14	2019年にやりたいこと	①やりたいことをグループで話す 　発表時、初めて参加の初級レベル学習者は話し方をサポートしてもらいながら話す ②料理交流会の様子を説明　それを受けて、参加できるか考える	伊藤ゆかり	大石佳典,大橋武一,木村泰子,根津敏之,藤田純子,山田典嗣
22	平成31年01月20日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	5	料理交流会のメニューを考えよう	料理交流会について決まっていることを説明する ー昨年、昨年のメニューを紹介する ー品当たりの予算を伝える グループでメニューについて話し合う 材料を相談する	伊藤ゆかり	大石佳典,大橋武一,木村泰子,藤田純子
23	平成31年02月03日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	9	料理のレシピを作ろう！	①料理の作り方を書き出す ②6人前の食材を書き出す ③料理の作り方と必要な食材を皆に説明する	伊藤ゆかり,大石佳典	大橋武一,木村泰子,根津敏之,藤田純子
24	平成31年02月17日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	13	料理交流会の準備をしよう 好きなこと・嫌いなこと（中国人グループ）	料理交流会について決まっていることを説明する ー品当たりの予算を伝える グループでメニューについて話し合う 材料・予算・作り方・調理器具を相談し、ワークシートに記入する 好きなこと・嫌いなことを話す（中国人グループ）	伊藤ゆかり	大石佳典,木村泰子,藤田純子,山田典嗣
25	平成31年02月24日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	8	自分のことを話しましょう！	①進行役が自分の事を詳しく話してみせる ②グループ内でまとめシートを利用して自分の事を話す また他人のわからない事を質問して相互の理解を深める ③全員の前で自分の事を一人ずつ発表する	大石佳典	木村泰子,藤田純子,山田典嗣
26	平成31年03月03日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	12	買い物 料理交流会の準備をしよう（ベトナム料理・ブラジル料理グループ）	チラシを活用して品物の名前を確認しながら買い物について話をする 材料・予算・作り方・調理器具を相談し、ワークシートに記入する（ベトナム料理・ブラジル料理グループ）	伊藤ゆかり	大橋武一,木村泰子,藤田純子,山田典嗣
27	平成31年03月10日（日）14:00～16:00	2	竜洋交流センター	13	行きたい所	①自分の行きたい所を提示 私は「いつ」「どこへ」「なにをしに」行きたい ②行きたい所等をグループ内で共有 ③全体で共有	大石佳典	大橋武一,藤田純子

28	平成31年03月17日 （日）9:00～17:00	8	竜洋交流センター	16	①料理交流会の食材の買い出しと準備をしよう ②料理交流会	食材の買い出しに行く 会場の準備と調理の下ごしらえをする メニューのグループに分かれて調理をする 食事をしながら参加者（学習者、スタッフ、一般募集した参加者）同士交流をする 片付けをする	伊藤ゆかり8h(9:00～17:00)	大石佳典8h(9:00～17:00),大橋武一8h(9:00～17:00),木村泰子8h(9:00～17:00),藤田純子8h(9:00～17:00),山田典嗣8h(9:00～17:00)

実施内容 【ワークピア教室】

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名 （基本的に謝金有り）	補助者・発表者・会議出席者等名 （基本的に謝金無し）
1	平成30年05月13日 （日） A：14:00～16:00 B：14:00～16:30	A. 2 B. 2.5	A. ワークピア磐田 B. ドンキホーテ磐田店・バロー磐田店	13	A. 私の家族 B. 買い物	A. 家族についてグループで話し、文章にまとめて発表する。 B. 実際にお店に出かけて、商品を見たり手に取ったりしながら、日本語での商品名を確認したり、メモをしたりする。商品の有無や所在を店員に日本語で尋ねる。店員からお得なポイントカード等の説明を聞き、希望者はポイントカードを作成する。	伊藤眞智子,大村新一郎,岸本洋充,中尾和可奈2.5h(14:00～16:30),海山綾子（謝金無し）	足立進一郎,石川淳子,氏原初美,兼子桂司,川添裕子2.5h(14:00～16:30),スダ・カラン,鈴木幹夫,立花・チアゴ・ミツオ2.5h(14:00～16:30),田中琢問2.5h(14:00～16:30),茂木昭次 協力店舗:ドンキホーテ磐田店、バロー磐田店
2	平成30年05月20日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	19	A. 私の好きなこと、私の好きなもの B. ごみの分別	A. 自分の趣味や大事にしていることについてグループで話し、文章にまとめ、発表する。 B. ①ごみの実物見本を使い、どのように捨てるかグループで話したり調べたりした後、共有時に補足説明や他グループで出なかったごみの捨て方を話す。 ②次週の交流会参加のために自己紹介用の名刺を作成する。	大村新一郎,川添裕子,岸本洋充,澤田和歌子,中尾和可奈,海山綾子（謝金無し）	足立進一郎,渥美久美子,氏原初美,兼子桂司,川本啓,鈴木幹夫,鈴木ゆみ,立花・チアゴ・ミツオ,田中琢問,内藤金夫,茂木昭次
3	平成30年05月27日 （日） A. 14:00～16:00, B. 12:00～14:00	A. 2 B. 2	A. ワークピア磐田 B. 豊田支所	29	A. 私の出身地 B. （一社）磐田国際交流協会の会員交流会に参加する	A. 自分の出身地について、地図を入れたワークシートに記入しながら話した後、文章にまとめ発表する。 B. 会員交流会の中で会員の日本人との交流。①作成した名刺を利用した自己紹介 ②ゲームへ参加し日本語で会話をする	伊藤眞智子,氏原初美,大村新一郎,澤田和歌子,田中琢問,中尾和可奈,茂木昭次,海山綾子（謝金無し）	足立進一郎,渥美久美子,川添裕子,川本啓,鈴木ゆみ,立花・チアゴ・ミツオ,内藤金夫
4	平成30年06月03日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	28	A. 買い物 B. 自己紹介	A. どこで何を買うか、また買い物に関する情報をグループで話し、文章にまとめて自分のことを発表する。 B. ①授業の進行役の提示した自己紹介の内容をベースに学習者にグループ内で発表をしてもらう。②その後それぞれの発表内容を紙に書いてまとめ、全体の前で発表する。	伊藤眞智子,氏原初美,大村新一郎,澤田和歌子1h,田中琢問,中尾和可奈,茂木昭次	足立進一郎,渥美久美子,石川淳子,川本啓,川添裕子,内藤金夫
5	平成30年06月10日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	22	A. 好きなスポーツ B. 自分カレンダーを作ろう	A. 現在、過去、未来の表現の仕方を提示したうえで、好きなスポーツについてグループで話す B. ①年月日を添えて、自分の過去や未来のイベントについてグループで話す。②その後それぞれのイベントをワークシート（自分カレンダー）に記入し、発表する。③年月日やその他のものの数え方をまとめたプリントを配布する	伊藤眞智子,大村新一郎,岸本洋充,中尾和可奈,茂木昭次,海山綾子（謝金無し）	足立進一郎,石川淳子,氏原初美,川本啓,川添裕子,鈴木幹夫,鈴木ゆみ,立花・チアゴ・ミツオ,田中琢問,内藤金夫,宮崎真奈美
6	平成30年06月17日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	21	A. 梅雨 B. 働き方	A. 梅雨や雨天時のすごし方を話すことで、生活情報を交換したり、気候に関する各国の風習についてもグループで話し、文章にまとめて発表する。 B. ①グループで、自身の仕事の内容や仕事に対して感じていること（良いこと、改善したいこと等）を話す。 ②講師の加山さん、鈴木博之さんより、正社員として働くことについてのお話を伺い、その後質疑応答。 ③希望者は求職登録を行う。	氏原初美,大村新一郎,中尾和可奈,茂木昭次,海山綾子（謝金無し）,※以下外部講師4人謝金無し：加山勤子（公益財団法人静岡県国際交流協会）,鈴木博之（鈴与株式会社　人事業務部）,松永佳織,鈴木武寿（静岡県経済産業部就業支援局労働政策課）	足立進一郎,渥美久美子,川添裕子,岸本洋充,鈴木幹夫,田中琢問,村岡ジョルジ

7	平成30年06月24日 （日） A. 14:00～16:00 B. 8:30～11:15	A. 2 B. 2.5	A. ワークピア磐田 B. 豊田天竜川グラウンド	17	A. 健康 B. 水防演習への参加 主催：磐田市 参加団体：消防署、自治会、消防団、磐田市赤十字奉仕団、磐田市女性防災クラブ等	A. 健康のために実践していることをグループで話し、文章にまとめて発表する。 B. 8：30に豊田天竜川グラウンドに集合し、整列して開会式に参加。地域の方たちと協働で訓練を実施。地域の日本人住民と交流を図りながら、簡易水防工法と炊き出しのやり方を体験して身に付ける。閉会式に参加。	伊藤眞智子,岸本洋充,澤田和歌子,鈴木ゆみ2.5h（8:30～11:15),中尾和可奈2.5h（8:30～11:15),茂木昭次,海山綾子（謝金無し）	足立進一郎,氏原初美,川本啓,鈴木幹夫,内藤金夫,以下8人:2.5h（8:30～11:15）加藤恵美,川添裕子,柴友子,立花・チアゴ・ミツオ,永岡繁,永岡春美,村岡キヨコ,村岡ジョルジ
8	平成30年07月08日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	20	A. 行きたいところ、したいこと B. わたしの一日	A. 行きたいところ、したいことについて話し、日本の観光地や料理などについて情報交換をし、それぞれ発表する。 B. ①自分の一日について「睡眠」「家事」「仕事」「自由時間」「食事」のカテゴリーごとに、時刻や時間の表現を交えてグループで話す。②自分の一日について前で発表をする。③ペアで自由に話をする。④時刻の言い方をまとめたプリントを配布する。	伊藤眞智子,氏原初美,大村新一郎,澤田和歌子,中尾和可奈,茂木昭次(謝金無し),海山綾子(謝金無し）	足立進一郎,石川淳子,川本啓,岸本洋充,鈴木幹夫,鈴木ゆみ,内藤金夫,立花・チアゴ・ミツオ,田中琢問
9	平成30年07月15日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	21	A. ものの値段 B. 社会保険	A. さまざまなものの値段について母国と比較しながら話し、自分の考えを発表する。 B. ①自分の給与明細を見ながら、健康保険、年金、雇用保険、労災保険の仕組みについて講師の話を聞く。 ②質疑応答 ③ペアで自由に話をする。	伊藤ゆかり,大村新一郎,岸本洋充,澤田和歌子,中尾和可奈,海山綾子（謝金無し）	足立進一郎,渥美久美子,氏原初美,大橋直治,小山梨沙,川本啓,川添裕子,立花・チアゴ・ミツオ,田中琢問（通訳・謝金有り),内藤金夫,茂木昭次
10	平成30年07月22日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	37	A. 夏の楽しみ B. 火災予防	A. 日本の夏が初めての学習者の生活が豊かになるように、夏ならではの楽しみについて話し、学んだことを発表する。 B. ①磐田市消防署職員の防火講話　②屋外での練習用消火器の使用、天ぷら油火災実験　③質疑応答　④ペアで自由に話す話	市川久美,伊藤眞智子,大村新一郎,岸本洋充,田中琢問,中尾和可奈0.5h(～14:30),茂木昭次(謝金無し),海山綾子（謝金無し),大場直人（磐田市消防本部　予防課　調査広報育成グループ※外部講師謝金無し）	足立進一郎,渥美久美子,石川淳子,氏原初美,内山恵理子,大橋直治,川本啓,川添裕子,鈴木幹夫,鈴木ゆみ,立花・チアゴ・ミツオ0.5h(～14:40),米勢治子（東海日本語ネットワーク 副代表）
11	平成30年08月05日 （日） A. 14:00～16:00 B. 16:00～20:00	A. 2 B. 4	A. ワークピア磐田, B. 豊田北部小学校	14	A. 暑い夏をどう過ごしますか？ B. フェスタ富岡への参加	A. 日本の夏を経験したことのない学習者のために、涼しく過ごす工夫を紹介し、学んだことを発表する。 B. ①浴衣の着付けをしてもらう。②豊田北部小学校へ移動し、フェスタに参加する（屋台での買い物、食事交流、盆踊りや手持ち花火体験、フラダンスやハワイアンバンド鑑賞等）	氏原初美,中尾和可奈4h（16:00～20:00),茂木昭次(謝金無し),海山綾子（謝金無し）	足立進一郎,大橋直治,川本啓,岸本洋充,内藤金夫,以下5人：4h(16:00～20:00)渥美久美子,石川淳子,鈴木ゆみ,立花・チアゴ・ミツオ,田中琢問
12	平成30年08月19日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	28	A. 夏休みに何をしましたか？ B. 救急	A. 夏休みにしたことをグループでお互いに話し、文章にまとめて発表する。 B. ①グループで通報に必要な情報（名前、住所、電話番号等）を日本語で言えるかどうか確認する。② ①で確認した情報をワークシート「119番メモ」に記入する。 ③実際に119番に電話をかけ、通報訓練を行う。④ペアで自由に話をする。	伊藤眞智子,市川久美,大村新一郎,岸本洋充,中尾和可奈,海山綾子(謝金無し),中東遠消防指令センター（連携機関、謝金無し）	足立進一郎,石川淳子,氏原初美,川添裕子,川本啓,村岡ジョルジ,茂木昭次
13	平成30年08月26日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	33	A. 磐田の良いところ・悪いところ B. 病院	A. 今住んでいる町のよいところ、悪いところについてグループで話し合い、自分の考えを文章にまとめて発表する。 B. ①進行役が受付から薬局までの流れを実際にやって見せる。②事前に記入してきたポルトガル語の問診票についてグループで話し合う。③学習者ひとりひとりが実際に病院の受付から薬局で薬をもらうまでを模擬体験する。④質疑応答　⑤ペア対話　⑥お知らせ	渥美久美子,伊藤眞智子,大村新一郎,岸本洋充,澤田和歌子,中尾和可奈,茂木昭次（謝金無し),海山綾子（謝金無し),天野麻美(常葉リハビリテーション病院　整形外科・外部講師謝金無し),山崎香菜恵(フラワー薬局リバティ川原店・外部講師謝金無し)	足立進一郎,内山恵理子,川本啓,兼子桂司,川添裕子,栗田叔子,鈴木ゆみ,立花・チアゴ・ミツオ,内藤金夫,村岡ジョルジ

14	平成30年09月09日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	28	A. 私の国の行事 B. 運転免許	A. 自分の国の行事について、いつどこでどんな行事があるか、よく話せる学習者は行事の由来などもグループで話した後、発表する。 B. ①進行役による運転免許に関する用語の導入、講師紹介。②講師の大村様より運転免許の新規取得、更新、及び外国の運転免許所持者の日本での免許取得の流れについての講話。③質疑応答　④ペア対話　⑤お知らせ	伊藤眞智子,氏原初美,大村新一郎,澤田和歌子,田中琢問,海山綾子（謝金無し）,大村和央（静岡県警察本部交通部運転免許課試験指導係・外部講師謝金無し）	足立進一郎,渥美久美子,兼子桂司,川本啓,川添裕子,岸本洋充,鈴木ゆみ,内藤金夫,永山鮎子,袴田千里,茂木昭次
15	平成30年09月16日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	36	A. 名前 B. ①テーマ決め　②自己紹介	A. 自分の名前やニックネームについて由来などをグループで話し、全員の前で発表する。 B. ①知りたいこと・できるようになりたいことをグループで話して出し合ったテーマの案を集め、次回のテーマを決める。②テーマ提示で例を出した中から、自分が話したいことを2，3グループで話し、ひとりずつ発表する。	伊藤眞智子,大村新一郎,川添裕子,岸本洋充,田中琢問,茂木昭次(謝金無し),海山綾子(謝金無し)	足立進一郎,氏原初美,川本啓,澤田和歌子,鈴木ゆみ,立花・チアゴ・ミツオ,袴田千里,内藤金夫、
16	平成30年10月14日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	12	A. リサイクル B. 防災(台風)	A. ゴミの捨て方で困っていること、リサイクル・リユースしているものについてグループで話し、全体で共有する。 B. ①台風発生時の自分の状況や取った行動を共有する。 ②台風の時に役に立ったものや備えておけばよかったものを共有する。 ③防災リュックの内容を考える。	伊藤眞智子,澤田和歌子,田中琢問,海山綾子(謝金無し),(川本啓,岸本洋充,栗田叔子,福田由美子：以上4名日本語ボランティア養成講座実習・謝金無し)	足立進一郎,渥美久美子,氏原初美,兼子桂司,川添裕子,内藤金夫,村山久代
17	平成30年10月21日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	14	A. 祭り・イベント B. 買い物	A. どんな祭りやイベントがあるか話し、スマートフォンを使って関連情報を調べる。調べたことを発表する。 B. ①現在の買い物の場所を共有 ②ポイントカードやその他お得な物を利用しているか共有 ③マクドナルドのメニュー表を見ながら欲しい物の注文をする練習	伊藤眞智子,岸本洋充,澤田和歌子,田中琢問,茂木昭次（謝金無し）,海山綾子（謝金無し）	足立進一郎,渥美久美子,川本啓,加藤厚美,栗田淑子,鈴木みどり,鈴木みゆ,内藤金夫
18	平成30年10月28日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	21	A. 困ったこと B. 近所づきあい	A. 日本で生活する中でどんなことに困るかを話し、発表して共有する。 B. 自治会や回覧板などの話を聞いた後、地域の情報の得かたや、近所づきあいをどのようにしているかをグループで話し、全体で共有。	伊藤眞智子,岸本洋充,海山綾子（謝金無し）,(以下5名日本語ボランティア養成講座実習生・謝金無し：渥美久美子,楠理恵,立花・チアゴ・ミツオ,西田佳代,米谷雅夫）	足立進一郎,氏原初美,加藤厚美,兼子桂司,川添裕子,内藤金夫,福田由美子,村山久代
19	平成30年11月04日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	15	見たい、食べたい	日本での食生活や余暇を豊かにするために、見たいもの、食べたいものについて話し合い、お互い情報提供する。発表して全員で情報を共有する。	伊藤眞智子,氏原初美,澤田和歌子	足立進一郎,内山恵理子,加藤厚美,兼子桂司,鈴木幹夫,内藤金夫,村山久代
20	平成30年11月11日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	20	A. 体にいいことしていますか？風邪をひいたときどうしますか？ B. 私の日本語（外国語）学習法	A. 体調を崩しやすい冬に備え、体調管理について話す。体調に関する日本語を知ったり、自分の考えをグループで伝え合った後、発表して全員で情報を共有する。 B. 自分がどのように日本語や外国語を学習しているかをグループで話し、発表。ペアで対話（テーマ自由）をする。座談会形式で、通訳などで活躍する先輩に日本語学習の経験やポイントと思うことを話してもらう。	大村新一郎,川添裕子,澤田和歌子,永山鮎子,茂木昭次（謝金無し）,海山綾子（謝金無し）,(以下3人ゲスト講師謝金無し：袴田千里,村岡ジョルジ,茂田クリスチアーネ）	足立進一郎,渥美久美子,石川淳子,加藤厚美,兼子桂司,川本啓,栗田叔子,鈴木幹夫,内藤金夫,西田佳代,（以下日本語サポーター研修会参加者）青島光義,石垣英夫,市川久美,市川担子,氏原初美,久米豊,下川恭子,鈴木幸代,高山晃,田島小真紀,中島美和,西尾英子,福田由美子,不二樹左右吉,本多純代,諸井明,山下美義
21	平成30年11月25日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	23	防災	投影資料やリーフレット等を見ながら、災害と備蓄食料、携帯トイレの用意について講師のお話を聞く。グループに分かれて災害が起こる前に準備しておきたいものを話し合い、自分に必要なものをリストアップする。	川添裕子,荒川諒（静岡県西部地域局地域課主任・謝金無し）,海山綾子（謝金無し）	足立進一郎,渥美久美子,石川淳子,氏原初美,加藤厚美,川本啓,岸本洋充,澤田和歌子,袴田千里,村岡ジョルジ,村上ナオキ,村山久代,茂木昭次,青島達弘（静岡県西部地域局参事兼危機管理課課長）
22	平成30年12月02日 （日） A. 14:00～16:00 B. 9:00～11:30	A. 2 B. 2.5	A. ワークピア磐田 B. 磐田市立豊田北部小学校	20	A. 年賀状を書こう B. 地域防災訓練への参加	A. ①グループ内で年賀状や挨拶状の対話をし、補助者が対話内容をホワイトシートに記入する。 ②グループ内で年賀状に関する対話をしながら、年賀状を書いてみる。 ③ホワイトシートや作成した年賀状をもとに、全体で共有する。 B. 富岡地区の地域防災訓練に参加し、防災訓練を体験する。	市川久美,氏原初美,川添裕子2.5h（9:00～11:30）,茂木昭次（謝金無し）	足立進一郎,川添裕子（14:00～16:00）,川本啓,岸本洋充,栗田淑子,内藤金夫,福田由美子,村山久代,石川淳子2.5h(9:00～11:30),村岡ジョルジ2.5h(9:00～11:30)

23	平成30年12月16日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	18	A. 正月をどう祝う B. ペット	A. 正月の祝い方や予定について話し、相手への伝え方を学ぶ。全員の前で発表する。 B. 前半は飼っている（飼ったことがある）ペット、飼いたいペット、ペットについて困ったことなどについてグループで話す。後半は講師から、災害時のペットを連れた避難の仕方、ペットの登録や届について、また飼えなくなったときどうするかについて話を聞く。	伊藤眞智子,川添裕子,岸本洋充,澤田和歌子,久永公子1h（15:00～16:00 いわた動物愛護協議会「わんハート」）	足立進一郎,渥美久美子,石川淳子,氏原初美,大庭唯弘,川本啓,鈴木ゆみ,立花チアゴ・ミツオ,内藤金夫,茂木昭次
24	平成30年01月06日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	18	A. 冬休みに何をしましたか B. 交通事故	A. ①グループ内で冬休みに行ったところ、会った人、食べたものについての対話をし、補助者が対話内容をホワイトシートに記入する。 ②ホワイトシートをもとに全体で共有する。 B. 交通事故や、ヒヤッとした経験についてお互いに話し、事故にあった後何をするかの流れについてまとめる（110番、119番通報もおさえる）。また、自動車保険や自転車保険についての情報を提供する。	氏原初美,川添裕子,澤田和歌子,海山綾子(謝金無し)	足立進一郎,石川淳子,内山恵理子,小野陽子,川本啓,岸本洋充,鈴木ゆみ,立花チアゴ,内藤金夫
25	平成31年01月20日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	30	A. 今年何をしたいですか？（今年の抱負） B. オノマトペ	A. 今年したいと思っていること、今年の抱負をグループで話した後、全員の前で発表する。 B. 提示で、よく使われるオノマトペを紹介し、どんな時に使うか理解してもらう。 更にグループ毎にで様々なオノマトペを話し合い、その後共有する。	伊藤眞智子,大村新一郎,岸本洋充,村上ナオキ	足立進一郎,渥美久美子,氏原初美,川本啓,澤田和歌子,清水久美子,鈴木ゆみ,立花チアゴ,内藤金夫,福田由美子
26	平成31年02月03日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	26	A. 風邪をひいたらどうしますか B. 荷物を送る	A. ①グループ内で風邪をひいたらどうするかの対話をし、補助者が対話内容をホワイトシートに記入する。 ②ホワイトシートをもとに全体で共有する。 B. 郵便局から海外へ荷物を送る方法を紹介。荷物を送った経験をグループで話した後、グループを変えて自分の経験を話す。郵便局のサイトを紹介して、荷物を送ることに関してグループで話す。	氏原初美,大村新一郎,川添裕子,海山綾子(謝金無し)	足立進一郎,川本啓,岸本洋充,澤田和歌子,鈴木ゆみ,内藤金夫,袴田千里,福田由美子,村上ナオキ,村山久代,茂木昭次
27	平成31年02月17日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	23	A. 何を食べましたか？何を食べたいですか？ B. 教育	A. 食べたことのあるもの、食べてみたいものについて話し、過去や未来の表現についても学ぶ。 B. 日本の教育制度、学校行事、磐田市の外国人児童生徒に対する支援について説明する。そして、日本の教育を受けて育った講師の体験や、小学校や高校で支援をしている方の助言を聞く。	大村新一郎,川添裕子,岸本洋充,澤田和歌子,村上ナオキ（ゲスト講師),茂木昭次（謝金無し),海山綾子（謝金無し）	足立進一郎,川本啓,岸本洋充,澤田和歌子,鈴木ゆみ,内藤金夫,袴田千里,福田由美子,村上ナオキ,村山久代,茂木昭次
28	平成31年02月24日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	23	A. 磐田の好きなところ、行きたいところ B. 仕事	A. 磐田のお気に入りの場所や観光地について話し、身近で余暇を楽しめるスポットについてグループで伝え合う。また、全員の前で発表する。 B. 職場で使う挨拶の言葉、職場でよく使われる単語の確認、受講者たちが気になっている言葉をグループワークで確認、この3つのワークを通して職場の言葉に慣れてもらう。	大村新一郎,大庭唯弘（謝金無し),川本啓,村上ナオキ	足立進一郎,石川淳子,川添裕子,袴田千里,内藤金夫
29	平成31年03月03日 （日）14:00～16:00	2	ワークピア磐田	26	A. ひなまつり・イベント B. 仕事の法律	A. ひなまつりや、自分の国のまつり・イベントについてグループで話し、発表する。 B. 労働に関する法律と、相談窓口について専門家から、通訳を入れてわかりやすく説明してもらった後、質疑応答で疑問に思うことを解決する。	足立進一郎（謝金無し),伊藤眞智子,大村新一郎,川添裕子,岸本洋充,澤田和歌子,茂木昭次（謝金無し),中平達也（法テラス　浜松法律事務所、謝金無し）	渥美久美子,石川淳子,川本啓,立花チアゴ・ミツオ,内藤金夫,袴田千里,福田由美子,村上ナオキ（通訳謝金有り),村山久代
30	平成31年03月17日 （日）14:00～16:00	2	A. ワークピア磐田 B. 磐田市立中央図書館	24	A. 私の仕事 B. 図書館	A. ①グループ内で私の仕事や仕事に対する思い、また自分がしたい仕事についての対話をし、補助者が対話内容をホワイトシートに記入する。 ②ホワイトシートをもとに全体で共有する。 B. 図書館に行ってカードを作り、グループで館内を回って本を実際に借りる。自分が借りた本について日本語で説明し全員で共有。図書館に入れてほしい本を聞く。	伊藤眞智子,氏原初美,大村新一郎,川添裕子,澤田和歌子,茂木昭次（謝金無し）	足立進一郎,渥美久美子,岸本洋充,立花チアゴ・ミツオ,内藤金夫

（1）特徴的な活動風景（2～3回分）

〇取組事例①

【ワークピア教室　第13回　平成30年8月26日　日本生活スタートクラス】
＜テーマ＞
病院

＜目標＞
①かかりつけ医での受診の流れがわかる。
②自分の症状が言える。
③薬局で薬をもらうことができる。
④かかりつけ医と総合病院の違いを知る。

＜外部講師＞
天野麻美さん(常葉リハビリテーション病院　整形外科)
山崎香菜恵さん(フラワー薬局リバティ川原店)

＜進行役＞
渥美久美子、中尾和可奈

＜補助者＞
川添裕子、栗田叔子、鈴木ゆみ、立花・チアゴ・ミツオ（通訳）、村岡ジョルジ（通訳）

＜学習者＞
ブラジル15人

＜活動の流れ＞
①進行役が受付から薬局までの流れを実際にやって見せる。
②事前に記入してきたポルトガル語の問診票についてグループで話し合う。
③学習者ひとりひとりが実際に病院の受付から薬局で薬をもらうまでを模擬体験する。受診体験には通訳が入る。
④質疑応答
⑤ペア対話（3分×1回）
⑥お知らせ
・特定初診料が来月から値上がりすること、特定再診料がかかるようになることを知らせる。
・次回のテーマ

＜参加者の様子＞
・病院にかかって薬局で薬をもらうところまで、全員にやってもらった。受診の時には、自分の身体の気になるところの相談をしている人が多かった。聞きたいことがたくさんあるよう。
・「かかりつけ医と総合病院の違いを知りたい」「人間ドックの受け方を知りたい」という質問があり、天野先生から良い答えとアドバイスをもらって納得していた。
・薬局の山崎さんから処方箋に有効期限があるという話を聞いて驚いている人もいた。

＜目標の達成＞
・受診の流れはだいたい理解できたと思う。
・自分の症状伝えるのは、ポルトガル語の問診票に頼りながらまたジェスチャーなどで伝えることができた。
・薬局で処方箋をもって薬を購入することは理解できていた。
・かかりつけ医と総合病院の違いは、天野先生のわかりやすい説明とジョルジさんの通訳のお陰で理解できた。

＜その他所感など＞
・今回、講師の二人が話しやすい女性で、学習者も講師も和気あいあいと進めていくことができた。いらしてくださった皆さんがつながりを持っていくと、お互いの言葉も知識も、もっと広がることを感じた。

○取組事例②

【豊田教室　第10回　平成30年8月5日　対話クラス】【ワークピア教室　第11回　平成30年8月5日　日本生活スタートクラス】合同開催
＜テーマ＞
フェスタ富岡への参加

＜目標＞
①浴衣、盆踊りなどの日本文化を体験する。
②地域の人と日本語でコミュニケーションを図る。

＜連携・協力＞
フェスタ富岡実行委員会
富岡交流センター
着付けボランティア3人

＜進行役＞
加藤恵美、川添裕子、中尾和可奈

＜補助者＞
大石佳典,茂木眞佐代、石川淳子、渥美久美子、鈴木ゆみ、立花・チアゴ・ミツオ、田中琢問

＜学習者＞
【料理販売】ブラジル4人、台湾1人、フィリピン1人、韓国1人
【浴衣・夏祭り体験】ベトナム7人、ブラジル9人

＜活動の流れ＞
①浴衣の着付けをしてもらう。
②豊田北部小学校へ移動し、フェスタに参加する。（屋台での買い物、食事交流、盆踊りや手持ち花火体験、フラダンスやハワイアンバンド鑑賞等）
③料理を販売し地域の人と交流する。

＜参加者の様子＞
・集合時間に遅れた人もいたが、当初予定していた人ほぼ全員が参加した。皆さん好きな浴衣を選んで着付けしてもらい、嬉しそうな様子で撮影会をしていた。
・前日に「浴衣を着て写真をとるためだけに行ってもいいか？」と聞いてきたスザナさんも、いざ着付けをしてもらうとフェスタにも顔を出したくなったようで、浴衣姿のままフェスタを楽しんでいた。
・補助者のみなさんには、学習者の送迎や屋台販売のお手伝い、盆踊りのサポートなどいろんな場面で活躍していただき、大変ありがたかった。
・料理は杉浦ファミリーがフランクフルトとガラナ、リンさんは茶葉卵、マリさんはパンシットを販売した。リンさん、マリさんは自宅で準備をしてきてくれた。リンさんは家庭の用事の時間をずらしてフェスタに参加してくれた。杉浦ファミリーのフランクフルトは炭火で焼きながらの販売で、香ばしい香りでお客さんを引き寄せていた。
・浴衣で会場を回っていると、どちらの国の方？と話しかけられてみんな丁寧に対応していた。
・盆踊りや、フラダンスにも参加、手持ち花火も体験して夏祭りを楽しんでいた。
・教室を越えた交流もできた。
・花火をやろうと会場近くで待っていたが、子どもたちが大勢来たのを見て、足りなくなるといけないから…と遠慮していたら地元の方たちが声をかけて花火を渡してくださり、楽しむことができた。
・みなさんが準備してくれたおかげで浴衣を着られて嬉しい、といった内容の感謝の言葉があった。

＜目標の達成＞
・料理は夏祭りのお客さんがたくさん買いに来てくれて、地域の方との交流ができた。リンさんは去年〇〇を買って食べたよ、と声をかけられたりもしていた。
・着付けの皆さんや会場で声をかけてくれた人たちと交流することができた。
・浴衣に合わせて自分達で髪を結ったり、盆踊りやフラダンスに参加したり、花火をしたりと日本の文化体験もいろいろ楽しむことができた。

＜その他所感など＞
・料理販売は地域の方たちにも認知されてきたようで、最初の頃に比べて料理を買うお客さんも増えてきた。続けることで多文化共生につながっていくのではと思う。
・浴衣で会場に到着した時に他の屋台の人たちが声をかけてくれたり、盆踊りの時は富岡交流センターの館長さんたちが学習者を誘いに来てくれたりと、とても友好的に接してくれた。浴衣を着ることで人目を引くし、地域の人も声をかけやすいという効果があるよう。浴衣を着るのは多くの方の協力がないとできないことだが、地域の方との交流のためにはとても効果的だと思った。日本人でも浴衣姿は少ないのでイベントの盛り上げに一役かうことができたと思う。
・こういった地域のイベント等に参加する場合、学習者にとって補助者の存在がいかに大きいかを実感する。上手くサポートしてくださるので、学習者も安心していろんな体験ができるのだと思う。

(2) 目標の達成状況・成果

日本生活スタートクラスで毎回の活動に「学習確認シート」を取り入れ、目標の達成度を活動の前後で自己評価するようにした。そのことを、見直し会議で紹介・共有し、年度途中から他の対話クラスでも取り入れるようになった。また、Can-do statementsを使って、中長期の日本語の習得状況を確認したクラスもある。

標準的なカリキュラム案の生活上の行為を参考に、学習者の希望を聞きながらテーマを選択することで、健康・安全、買い物、子育て・教育、仕事、人とかかわる、社会の一員となる、自身を豊かにするなど、幅広い角度から生活課題の解決や相互理解、社会参加やキャリアアップなどの目的に沿った活動をすることができた。

(3) 今後の改善点について

4教室合せて434人の外国人が日本語教室に登録したが、更に多くの外国人に参加してもらうために、SNSを活用して教室活動をアピールし、関心を持ってもらえるようにしたい。加えて、日本語力が比較的高い学習者を補助者として登録し、学習者のニーズを的確に把握したり、安心感を持って参加できる環境を整える。

日本語教育を行う人材の養成・研修の実施 【活動の名称： A. 日本語ボランティア養成講座, B. 地域つながり方デザイン講座, C. 多文化ソーシャルワーク研修, D. JSLサポーターの養成・研修 】

目的・目標	A. ・多文化共生のまちづくりの意識と、外国人と共に自ら学ぶ姿勢を持った、対話のできる補助者を養成する。 ・対話活動のプログラムを作成して進行することができ、様々な日本語レベルの「生活者としての外国人」に対応できる人材を養成する。 B. 行動体験活動をデザインし, 連携・協力者と調整して実施できる人材を養成する。 C. 日本語支援者が多文化ソーシャルワークの資質を身につけ、外国人学習者に対して正確かつ適切なアドバイスをしたり、必要に応じて支援機関に繋ぐことができるようになる。 D. 学校において外国人児童生徒に対する日本語指導をサポートするJSLサポーターの人材拡充。
内容の詳細	【A. 日本語ボランティア養成講座】(1回2. 5時間×7回) 地域の多文化共生と日本語教育について講義と実践を交えて学んだ。地域日本語教室での対話活動の実践を組み合わせ、全7回コースで実施した。 ・地域の多文化共生と日本語ボランティアの役割について、講義とワークショップ、実際の教室体験から学んだ 第1回　教室体験 第2回　地域の多文化共生について考える 第3回　地域日本語教室のあり方と日本語ボランティアの役割 ・教室活動の作り方や進行役の役割について学び、実際の教室で進行役・補助者として実践を行った 第4回　対話活動の進行役とは 第5回　対話活動の実践の計画・準備 第6回　実践(受講者人数により3回に分けて実施) ・活動全体を振り返り、今後の教室活動にむけてボランティア登録を行った 第7回　振り返り・まとめ 【B. 地域つながり方デザイン講座】(1回4時間×1回) 他地域の行動体験活動の実践と日本生活スタートクラスの実践例を紹介し, 行動体験活動の理念, 「外国人のニーズに合ったテーマの選択と目標設定」, 「協力者の役割・選択・依頼・調整の方法」, 「活動の流れのつくり方と活動をスムーズに行うための教材・資料」, 「学びの見える化と学びの確認の方法」について学んだ。 【C. 多文化ソーシャルワーク研修】(1回2時間×4回) 専門機関と連携し、外国人が抱えやすい問題を知り、それに対する支援体制を学んだ。 【法律①】離婚・労災・借金・交通事故 【法律②】在留資格 【教育】外国人児童生徒支援・発達支援 【医療】医療制度・保険・医療通訳 【D. JSLサポーターの養成・研修】(1回2. 5時間×4回) 学校での外国人児童生徒への支援について、講話と実践を交えて学んだ。

実施期間	平成30年7月8日～平成31年3月9日	授業時間・コマ数	A.　1回　2. 5時間　×　7 回 B.　1回　　4時間　×　1回 C.　1回　　2時間　×　4回 D.　1回　2. 5時間　×　4回
対象者	A. 日本語ボランティア活動に関心があり、修了後継続して教室で活動できる人 B. 日本語指導者 C. 日本語指導者・補助者, 外国人支援に関心のある人, 福祉機関職員等外国人対応従事者 D. 学校で外国人児童生徒に日本語指導をサポートする活動に関心のある人及びJSLサポーター・外国人児童生徒支援員・外国人相談員・日本語教室講師等で希望する人	参加者	総数　105人 A.　受講者　13人,　指導者・支援者等　4人 B.　受講者　14人,　指導者・支援者等　1人 C.　受講者　31人,　指導者・支援者等　4人 D.　受講者　35人,　指導者・支援者等　3人
カリキュラム案活用	A. 日本語ボランティア養成講座 ・対話活動の実践の計画の際に「生活上の行為の事例」を活用して外国人参加者のニーズに合ったテーマを選んだ。 ・「指導力評価項目一覧」「研修のプログラムの例」を参考に対話活動の実践を振り返った。 B. 地域つながり方デザイン講座 ・「ガイドブック」を活用してプログラムの具体的な作り方を考えた。 ・「教材例集」を参考に活動に必要な資料を考えた。		
使用した教材・リソース	A. 日本語ボランティア養成講座 ・「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案5点セット ・磐田対話教材「にほんごでおしゃべりしよう！」 ・行動体験の活動のための教材「街に出よう！人と出会おう！」 B. 地域つながり方デザイン講座 ・「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案5点セット C. 多文化ソーシャルワーク研修 ・『出入国管理』(法務省入国管理局)		

受講者の出身(ルーツ)・国別内訳(人)	中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシア	ペルー	フィリピン	日本
	2人		4人							87人

養成・研修の実施内容【A. 日本語ボランティア養成講座】

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名

1	平成30年7月8日(日) 13:30～16:00	2.5	ワークピア磐田	10	オリエンテーション・日本語教室見学	1. 自己紹介 2. 見学の注意事項 3. 教室へ移動して見学 4. 見学のふりかえり 5. ふりかえりシートの記入	川添裕子（コーディネーター）	なし
2	平成30年7月15日 （日） 9:30～12:00	2.5	磐田市豊田支所	10	地域社会の多文化共生について考える	1. 日本における外国人の集住 2. 日本の地域社会 3. 外国人の受け入れ政策 4. 静岡県多文化意識調査 5. 外国人が増えた地域社会（事例紹介） 6. グループディスカッション 7. ふりかえりシートの記入	高畑幸	なし
3	平成30年7月22日 （日） 9:30～12:00	2.5	磐田市豊田支所	12	地域日本語教室のあり方と日本語ボランティアの役割	1.「地域日本語教室のあり方」を考える 2. 日本語ボランティアの役割を考える 3. 日本語ボランティアの基礎力 4.「ネタを見つける！」ために …地域日本語教室で行う活動内容 5. ふりかえり 6. ふりかえりシートの記入	米勢治子	なし
4	平成30年8月26日 （日） 9:30～12:00	2.5	磐田市豊田支所	7	対話活動の進行役とは	1. 対話活動の進行役とは ・自己紹介 ・とよた日本語学習支援システムの概要 ・とよた日本語学習支援システム「会話クラスの流れ」 ・異言語体験 ・模擬授業 ・ふりかえり 2. 磐田国際交流協会の日本語教室が目指すもの 3. ふりかえりシートの記入	岡部真理子， 川添裕子（コーディネーター）	なし
5	平成30年9月23日 （日） 9:30～12:00	2.5	磐田市豊田支所	12	対話活動の進行役とは実践の計画・準備	1. 第6回の実践について 2. 今日のグループワークについて 3. グループワーク ・活動進行表作成 ・提示で使用する準備物作成 4.「テーマ提示」をグループごと発表 5. ふりかえりシートの記入	川添裕子	なし
6	平成30年10月14日 （日） 14:00～16:30	2.5	ワークピア磐田	4	実践	ワークピア日本語教室にて受講者が進行役・補助者として授業を実践 1. 授業開始前の打合せと準備 2. 授業 対話テーマ「リサイクル」 3. ふりかえり	川添裕子（コーディネーター）	なし
	平成30年10月21日 （日） 14:00～16:30	2.5	竜洋交流センター	3	実践	竜洋日本語教室にて受講者が進行役・補助者として授業を実践 1. 授業開始前の打合せと準備 2. 授業 対話テーマ「コンビニ」 3. ふりかえり	川添裕子（コーディネーター）	なし
	平成30年10月28日 （日） 14:00～16:30	2.5	ワークピア磐田	5	実践	ワークピア日本語教室にて受講者が進行役・補助者として授業を実践 1. 授業開始前の打合せと準備 2. 授業 対話テーマ「近所づきあい」 3. ふりかえり	川添裕子（コーディネーター）	なし
7	平成30年11月11日 （日） 9:30～12:00	2.5	磐田市豊田支所	9	振り返り・まとめ	1. これまでの振り返り 2. これからの活動について考える 3. 座談会、講座の感想 4. ボランティア登録 5. ふりかえりシートの記入	川添裕子	なし

養成・研修の実施内容【B. 地域つながり方デザイン講座】								
回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名

1	平成31年2月16日 （土）13:00～17:00	4	磐田市豊田支所	14	行動・体験活動のつくり方	1．講話 ・外国人の状況・多文化共生とは ・地域日本語教育と外国人 ・行動・体験型の日本語学習 2．ワークショップ ・行動・体験型の活動案作成	長尾晴香 （Vivaおかざき!!）	なし

養成・研修の実施内容【C. 多文化ソーシャルワーク研修】

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名
1	平成30年12月16日 （日）10:00～12:00	2	磐田市豊田支所	17	教育	1．講話 ・発達障害って ・周りができる10このサポート 2．質疑応答	清長豊 （NPO法人アジャスト）	なし
2	平成31年1月19日 （土）10:00～12:00	2	磐田市豊田支所	11	法的トラブル	1．講話 ・外国人事件について（特徴、弁護士への相談） ・事例問題（DV、交通事故） 2．質疑応答	妹尾圭持 （弁護士）	なし
3	平成31年2月2日 （土）10:00～12:00	2	磐田市豊田支所	14	在留資格	1．講話 ・出入国管理 ・在留資格 ・新たな外国人材受入れ 2．質疑応答	村松正利 （行政書士）	なし
4	平成31年3月9日 （土）10:00～12:00	2	磐田市豊田支所	8	金融	1．講話 ・ブラジル人のお金に対する考え方 ・ローンの申込時に困る事 ・事例紹介 2．質疑応答	相川アンジェラ （浜松磐田信用金庫）	なし

養成・研修の実施内容【D. JSLサポーターの養成・研修】

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名
1	平成30年10月14日 （日）10:00～12:30	2.5	磐田市豊田支所	33	外国につながる子どものことを知ろう！（公開講座）	1．外国人の子どもが置かれた現状と課題とは何か 2．磐田市の現状と支援体制について	小島祥美 （愛知淑徳大学） 田中暁子（指導主事）	なし
2	平成30年10月24日 （水）9:30～12:00	2.5	磐田中部小学校	5	サポートについて学ぼう①	外国人児童生徒初期支援教室及び在籍クラスでの学習支援の様子を見学	鈴木亨司 （JSLサポート担当理事）	なし
3	平成30年11月16日 （金）9:30～12:00	2.5	磐田東部小学校	4	サポートについて学ぼう②	通常学級及び取り出し教室での学習サポートの様子を見学しながら、具体的なサポートの仕方を学んだ	鈴木亨司 （JSLサポート担当理事）	久保田教頭（磐田東部小学校）
4	平成30年11月22日 （木）10:00～12:30	2.5	磐田東部小学校	5	サポートについて学ぼう③	学習サポート体験をした後、先生やサポーターの話を聞いてサポートについて考えた	鈴木亨司 （JSLサポート担当理事）	久保田教頭、榎本信行教諭（磐田東部小学校） 名倉留里佳（JSLサポーター）

(1)特徴的な活動風景(2～3回分)

〇取組事例①

【日本語ボランティア養成講座　第6回　平成30年10月14日】
ワークピア日本語教室にて受講者が進行役・補助者として授業を実践
1. 授業開始前の打合せと準備
2. 授業　※4人の受講者が分担して進行役を務め、進行役でない時は補助者として学習者の対話の相手となる
　対話テーマ「リサイクル」(以下授業の流れ)
　　1)自己紹介
　　2)ゲーム
　　3)提示「リサイクル」
　　4)グループ対話
　　5)発表
　　6)まとめ
　　7)ペア対話
　　8)全体会
3. 実践のふりかえり

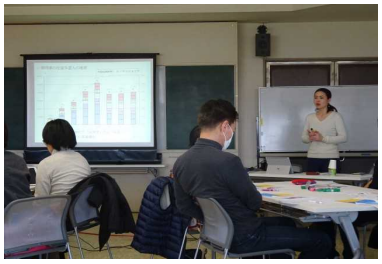
〇取組事例②

【地域つながり方デザイン講座　平成31年2月16日】

講師:Vivaおかざき！！　代表　長尾晴香氏

1. 講話
・外国人の状況・多文化共生とは
・地域日本語教育と外国人
・行動・体験型の日本語学習
※多文化共生の背景について丁寧な説明があった後、それを踏まえて、地域日本語教室の目的と、なぜ行動体験型の日本語活動が必要なのか、理論的にお話しいただき、受講者が納得していた。既に活動している日本語支援者にも多くの気付きがあり、次の日の日本語教室で早速取り入れる姿が見られた。

2. ワークショップ
・行動・体験型の活動案作成
　3グループに分かれて、それぞれ活動案を作成し、発表した。
※他市からも2名の参加があり、また、日本語支援活動に長く携わっている人からまだ日が浅い人、これから参加してみたいという人まで、様々なメンバーだったことが功を奏して、新鮮な意見が出され活発な話し合いが行われた。



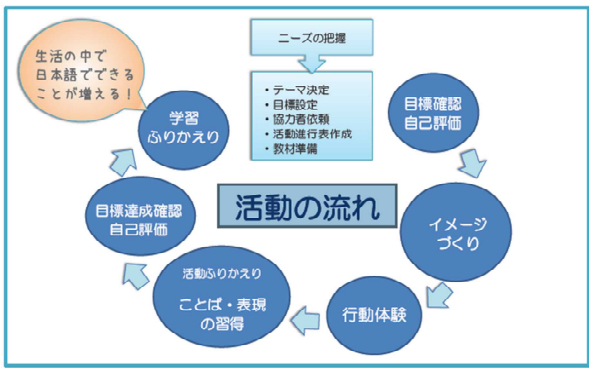
(2)　目標の達成状況・成果

・各講座では、毎回の授業の後、「振り返りシート」に気づきや感想を記入してもらった。
・「日本語ボランティア養成講座」には新規7人、経験者6人の計13人が受講し、その内3人が「地域つながり方デザイン講座」もあわせて受講した。このことが大きな原動力となり、次年度に向けて新規に教室を立ち上げる計画が進んだ。
・「日本語ボランティア養成講座」修了生から新たに5人がボランティア登録した。経験者も対話活動の新たな進行役として活動するようになり、指導者と補助者の増員に繋がった。
・「JSLサポーターの養成・研修」は、新規受講者6人の内2人が次年度のJSLサポーターになるなど人材を拡充することができた。既に活動している人も、支援の目的や外国人児童生徒への寄り添い方を再確認することができた。

(3)　今後の改善点について

・「日本語ボランティア養成講座」では、日本語初心者との会話が難しいという声があるので、講座内容に「外国人とのコミュニケーションスキル」を増やし、対話クラスの補助者体験を追加したい。
・「地域つながり方デザイン講座」は、今年度、初めての試みで1回4時間で実施してみた。次年度は、より理解を深め実際の活動に繋げるために学習項目ごとに回を分け、更に時間をかけて詳しく丁寧に取り組みたい。

日本語教育のための学習教材の作成 【　教材の名称　：行動体験活動のための指導者向け教材作成】			
目的･目標	日本語指導者が行動体験活動をデザインし実施するための教材を作成する。		
内容の詳細	対話クラスと日本生活スタートクラスで実践している行動体験活動の内容･方法を収集し，「見直し会議」の協議内容と連動させて，行動体験活動をデザインするために必要な考え方と活動のつくり方及びプログラム案や教材案をまとめた。 1．行動体験活動とは 2．行動体験活動のつくり方 ①外国人のニーズに合ったテーマの選択 ②目標設定 ③連携･協力者 ④活動の流れのつくり方 ⑤活動をスムーズに行うための教材･資料 ・活動の流れ図 ・活動進行表書式 ・学習確認シート書式 3．活動例集 1テーマ選び･自己紹介、2健康、3病院、4救急(通報訓練)、5防災、6防災訓練への参加、7火災予防、8交通事故、9買い物、10運転免許、11教育、12図書館、13人事制度･就業規則、14職場のやりとり、15働き方、16労働者を守る法律、17近所づきあい、18-20豊田ふれあいフェスタ(準備会･参加)、21-23料理交流会(準備会･開催)、24夏まつりへの参加、25自分カレンダーを作ろう、26わたしの一日、27ライフプラン、28日本語学習法、29ペット、30荷物を送る		
実施期間	平成31年1月15日～平成31年3月19日	作成教材の想定授業時間	1回　2時間　×　　30　回
対象者	日本語指導者	教材の頁数	68ページ(表紙、裏表紙含む)
カリキュラム案活用	･「ガイドブック」を活用して，目標設定の仕方，プログラムの具体的な作り方の参考にした。 ･「教材例集」を参考に活動に必要な資料を考えた。 ･「能力評価」の「能力記述」等を活用して選択や目標設定の仕方を考えた。		
事業終了後の教材活用	･日本語指導者に配布し，行動体験活動の計画を立てる際に活用する。 ･次年度の地域つながり方デザイン講座の教材として活用する。		
成果物のリンク先			



4. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的・目標

これまで築き上げてきた地域の連携体制を基盤に、カリキュラム案等を活用して日本語教室活動を見直し、地域日本語教室の目的と活動の目標を明確にした上で、それらを企画、実施、点検、改善の一連の活動全てに反映することにより、「生活者としての外国人」が地域社会で自分らしくより豊かに生活できることを目指す。

(2) 目的・目標の達成状況・事業の成果

地域との連携において、自治会豊田支部の夏まつり、ふれあいフェスタ、防災訓練等に、日本語教室の学習者が教室活動の一環として数年に渡って参加しており、内容も年々充実してきている。イベントのチラシに当協会の名前が掲載される等、地元の方たちからもイベントを盛り上げる存在として期待されるようになった。この地域では、地域行事に外国人が参加しているのがあたりまえの状況が生まれつつある。日本語教室の活動を通してそういった環境を地域に作り出すことで、外国人も地域社会で自分らしくより豊かに生活していけるのではないかと考える。現在は、ほんの一部の地域に限られているが、人材を育成したり作成した教材を活用したりして外に開かれた日本語教室活動を広く展開することで、他地域でも同様に、地域との関係性を築きながら多文化共生のまちづくりを進めていける可能性が見えてきた。

(3) 標準的なカリキュラム案の地域での活用について

・「能力記述の一覧」を参考にして学習目標を立てることで、これまであいまいな表現になりがちだった目標が、より具体的なものに絞り込めるようになった。
・テーマ決めの際に「生活上の行為の事例」の多言語版を活用して学習者のニーズを引き出すことができた。また、テーマの偏りが少なくなり、バランスのとれたテーマの選定を行うことができた。
・行動体験中心の活動では、「教材例集」を参考にしたことで、単に行動・体験をすればよいというのではなく、前段階でイメージを掴み、事後にことばや表現を確認することが、実際の生活で日本語を使えるようになるために大切であることに気づき、活動の改善がはかられた。

(4) 地域の関係者との連携による効果，成果 等

・磐田市外国人情報窓口で転入者や相談者に日本語教室を案内してもらい、学習者の増加に繋がった。
・他地域で活躍している日本語関係者を、日本語ボランティア養成講座や地域つながりデザイン方講座に講師として招いたことで、日本語支援者の活動に対する意識が向上した。
・図書館を訪問し、館内を案内してもらったり貸し出しカードを作成したことで、子どものために児童図書を日常的に借りるようになった学習者がいた。
・静岡県と静岡県国際交流協会の就労支援担当者に、正社員として働くことについての説明をしてもらったことで、学習者の日本語学習に対するモチベーションが高まった。
・消防署を講師に招き、屋外で、実際に天ぷら火災の火の消し方や水消火器を使った訓練ができた。
・地域の夏まつりや避難所訓練に参加し、地域での顔の見える関係性づくりにつながった。

(5) 事業実施に当たっての周知・広報と，事業成果の地域への発信等について

・日本生活スタートクラスでは、参加者によるLINEグループを作り、毎回の開催の案内とテーマを周知して、教室開催の情報をこまめに学習者に知らせることができた。掲載にあたっては、ローマ字表記とポルトガル語翻訳を適宜使用している。
・竜洋教室では、Facebookページを開設し、教室開催の案内とテーマを事前に参加者へ周知した。また、活動後には写真等を掲載して活動の様子を広く発信した。
・ワークピア教室では、Facebookページを開設し、活動後に写真と簡単な活動紹介を掲載して活動の様子を広く発信した。
・夏まつりや防災訓練等、日本語教室活動の一環として地域行事に参加した様子を、当協会の会報誌にカラー写真付きで掲載し、市内全域に回覧して一般市民への発信を行った。
・当協会のホームページとFacebookページに日本語教室のチラシを掲載し広く周知するとともに、夏まつりや防災訓練等の写真や報告を掲載し発信した。
・磐田市の外国人情報窓口で通訳を介して日本語教室の案内をしてもらい、多くの問合せ・申込みに繋がった。
・地域つながり方デザイン講座と多文化ソーシャルワーク研修については、静岡県国際交流協会の情報誌に募集記事を掲載したことで、県内の広い地域から参加があった。

(6) 改善点，今後の課題について

・日本生活スタートクラスはポルトガル語通訳を配置しているため、参加者がほぼブラジル人になってしまっている。その他の国の学習者は対話クラスに参加することが多いが、今後多国籍の補助者を確保することで、日本生活スタートクラスの対象となる来日したばかりのブラジル人以外の学習者も受入れられるように体制を整えていきたい。
・今年度、行動体験活動のための人材養成と教材作成に取り組んだが、行動体験活動を広く展開していくに当たっては、外部の協力者との交渉・調整が欠かせず、それを日本語支援者が行うのは負担が大きいため、協会事務局とどのように連携することができるか、その方法を考えていきたい。
・日本語教室の活動の改善が進み、内容が充実してくると外国人参加者が増え、今以上に多くの日本語支援者が必要となるため、これまでやってこなかった大学生や退職教員への働きがけに取り組みたい。

(7) その他参考資料

チラシ一覧

・いわたICE（磐田国際交流協会）地域日本語教室

・AULAS DE JAPONES

・いわたICE（磐田国際交流協会）地域日本語教室(マップ型開催日入り)

・ASSOCIAÇÃO DE INTERCÂMBIO INTERNACIONAL DE IWATA MAPA DO CURSO DE JAPONÊS DA REGIÃO DE IWATA

・豊田大人と子どものにほんご教室

・西貝日本語教室　♪たのしい　にほんご♪

・竜洋日本語教室

・ワークピア　にほんご　きょうしつ

・FESTA TOMIOKA

・防災訓練に参加しよう！

・Vamos participar dos treinos contra catástrofes da região!

・竜洋日本語教室　料理交流会

・日本語ボランティア養成講座

・地域つながり方デザイン講座

・日本語支援者のための多文化ソーシャルワーク研修

・外国の子どもの学習サポーター養成講座